

陸軍の損害は次の如く十三萬四千六百三十二名に達する旨發表した

戦死二、三、三、二二 戦傷五、五、〇、六、六 行方不明二、八、〇、一、四 俘虜二、八、二、三、〇 (328)

計一、三、四、六、三、二 (九六九八)

九七五五 開戦以來濠洲海軍の損害 濠洲海相メイキンは開戦以來三月來迄の濠洲海軍の

損害は次の如く二千四百二十二名なる旨發表した

戦死一、三、二、七 戦傷二、三、〇 行方不明五、三、二 俘虜三、三、三 計二、四、二、二 (九七〇四)

九七五六 東方空軍司令部副司令官任命 南阿聯邦空軍少將ウイリアムズは東方空軍司令

官に任命された (九四三六)

九七五七 米陸軍第九航空隊爆撃機隊司令官任命 英國駐屯米空軍マロイダは爆撃機隊司

令官に任命された (九五六八)

九七五八 米英兩國瑞典の對獨輸出に關して通牒提出 スエーデン外務省は駐スエーデン

米英兩國公使がスエーデンの對獨輸出に關してスエーデン政府に通牒を提出した旨發表

した (九七〇五)

九七五九 西米英の貯藏石油押收 リスボン同盟電に依ればスペイン政府は同盟領土の

ツコのテツアンに於る英國シエル石油會社及米國ウァキユーム石油會社の貯藏石油を押

收したため英政府は駐スペイン大使ホアーをしてスペイン政府に抗議せしめた

(九一九八)

(528)

九七〇 聯新西蘭國交開始

駐英ソ聯大使ゲーゼフはニュージールランド高等辨務官ウ

イリアム・ジョーダンの所に兩國間の國交開始並に外交代表交換に關する通牒を取交

はした

(六五三四)

九七六一 英炭坑夫代表政府案受諾

英炭坑夫代表は最低賃金に關する政府の四箇年計畫

案を受諾した

(九六四六)

九七六二 デンマーク及ノールウェー通商協定調印

ベルリン後同盟電に依ればデンマー

ク及ノールウェー兩國間に最近有效期間四月一日より九月三十日迄、交易總額一千六百

萬クローネ、デンマークはノールウェーに食糧、機械、器具、鐵鋼製品等の工業製品を

供給し、ノールウェーはデンマークに製紙用バルブ其他の原料資材を供給する趣旨の通

商協定を調印せられた

九七六三 我空軍マーシャル諸島方面敵基地襲撃 我空軍は深夜大暴してマーシャル諸島方面の敵基地を急襲敵戦闘機群の抵抗を排除して敵基地上空に殺到し空戦に依り敵戦闘機一機を撃墜し地上三箇所⁽³²⁴⁾に大火災を惹起せしめて帰還した。我方の損害自爆二機

機

(九七五〇)

九七六四 敵機ラバウルに襲来 米機二百二十九機が大暴ラバウルに襲来したが所在部隊は之と交戦撃退した (九七四九)

九七六五 我陸軍航空部隊老河口襲撃 我陸軍航空部隊は戦爆連合の編隊を以て在支米空軍の據點湖北省老河口飛行場を襲撃滑走路其他の軍事施設を爆撃し全機歸還した (九六九二)

九七六六 ロンドン空襲 強力な獨空軍が未明ロンドンを爆撃した (九七三四)

九七六七 獨軍タリミア首都撤退 獨軍當局はタリミア半島の獨ルーマニア聯合軍は兵力再整備の必要上タリミア自治共和國の首都シンフエロポリ市を撤退した (九七四一)

九七六八 米海軍豫算下院可決 米下院は總額三百二十六億四千七百十三萬四千兩に達する一九四四―四五年度海軍豫算案を無修正可決し上院に回付した (九七四一)

九六六九 米三月中の戦費 米戦時生産局は三月中に消費した戦費は總額七十九億四千八百萬弗に達した旨發表した (八九五二)

八百萬弗に達した旨發表した

表した

一、魚雷の生産高は一九四一年十二月と一九四三年十二月とを比較すれば九倍となつた

二、砲火指揮装置の生産額は同期間に三十倍に増加した

三、大砲及各種發射器も夫々記録的増加を示したが高射砲は同期間に三十倍の生産高を

示した

(九五五三)

九七七一 米争議中の二軍需工場を接收

口大統領は労働争議中のコネタチカット州プ

リツチポートのデエンキンス・ブラザース會社工場(海軍)及ケンタッキー州オーエ

ンスボロのケンラッド・チユーブ會社工場(陸軍)の二軍需工場の陸海軍に依る接

収命令を發した

(九〇五〇)

九七七二 開戦以來の米軍需工場死傷者數

米戰時情報局は、開戦以來軍需工場に於る

事故に因る死亡者十九萬、負傷者十八萬五千に達した。右に因る喪失労働日數は二百

七十萬日に上る旨發表した

(八七六八)

九七七三 エチプト米の油田開發權讓渡要求拒絶

リスボン發同盟電に依れば米國は最

近エチプト政府(九二三六)に對し同國シナイ半島の油田開發權の讓渡を要求したが

エチプト政府は國內の油田開發はエチプト石油會社に開發させる方針を理由に之を拒

絶した

(九一八一)

九七七四 汎米デーに於る米國務長官放送演説 米國務長官ハルは汎米デーに際し放送

演説を行ひ、米州の團結力は方に依つて招來されたものでもなければ又優秀民族主義に基礎を置くものでもない、人類の自由及國家の獨立に對する熱意こそが其基礎となつてゐる旨を述べた (九七〇五)

九七七五 加佛解放委員會相互援助協定調印 カナダ首相マツケンジー・キングはカナダ政府と佛解放委員會との間に相互援助協定が調印された旨發表した(七五二〇)

九七七六 加對支治外法權撤廢 カナダ首相マツケンジー・キングはカナダ政府と重慶政權との間に支那に於る治外法權撤廢に關する條約が調印された旨發表した (九四九一)

九七七七 亞大統領演説 アルゼンチン大統領フアイレルは、米洲諸國の親善關係を謳歌すべき此日米洲内の數箇國がアルゼンチンとの國交を停止してゐる状態にあることは遺憾であるがアルゼンチンとしては將來必ず正義が米洲でも終局即勝利を收めることを確信する旨を述べた (九七四三)

九七七八 統一濠洲黨副黨首を除名 濠洲の統一濠洲黨は副黨首元首相ヒュースが同黨國防諮問委員會に参加したるに由り同人の除名を決議し前閣稅相ハリソンを後任副黨首に選任した (六七二九)

九七七九 チロ―將軍參謀本部第一部長を命ぜらる チロ―將軍は佛解放委員會參謀

本部第一日出発を命ぜられた

(九七一七)

九七八〇 亡命希政権内閣成立

ソフオクレス。ブエニゼロスを首班とする亡命ギリシ

ヤ政権内閣が成立した

(九六二七)

九七八一 ポンベイ港内爆発事件

ボンベイ州廳發表に依れば午後四時頃ボンベイ港内

船渠の船舶一隻から火災が生じ前後二回猛烈な爆発を起した。火は更に附近の倉庫に
延焼し軍隊が出勤して鎮火に努めた

ストツクホルム發同盟電に依ればボンベイ港内に發生した火災は二十四時間燃え続け
死者百二十八名以上、負傷者一千名以上に達した

九七八二 廣東省長任命

國民政府建設部長、國民黨部組織部長陳春圃氏が廣東省長に

(九六六一)

任命せられた

九七八三 村田大使入京

村田駐比島大使は午後空路羽田着入京した(七九六〇)

九七八四

生鮮食料品の出荷配給機構の整備強化

生鮮食料品の出荷配給機構の整備強

化に關する件が閣議に於て決定せられ都道府縣の出荷計畫實施に關しては地方長官が
責任を負ふこととなつた

(九六〇五)

四月十五日 土曜日

(528)

九七八五 敵機ラパウルに來襲 米機百九十機がラパウルに來襲したが所在我部隊は之

を邀撃其九機を撃墜した

激戦爆連合二十九機が午前ソロモン群島チヨイセウル島方面に來襲所在我部隊は之

と交戦其一機を撃墜した、我方に損害なし

(九七六四)

九七八六 敵機アソダマン諸島に來襲 アソダマン諸島ポイト・ブレアに午後B 24 十二

機が來襲所在我部隊は之を邀撃空戦に依り其三機を撃墜した、我方損害なし

(九七八五)

九七八七 米機タロア島に來襲 米戦爆連合二十二機が午前マロエラツブ環礁タロア島

に來襲所在我部隊は之と交戦其一機を撃墜した、我方被害なし

(九七六三)

九七八八 我軍内郷及建甌兩飛行場空襲 我新銳航空部隊は晝間爆撃機隊を以て河南省

西北部内郷飛行場を襲撃滑走路に全弾を命中爆砕し他の一隊は晝間建甌飛行場に進攻

滑走路其他を爆砕し同飛行場を一時使用不能に陥らしめ全機歸還した(九七六五)

九七八九 獨軍フエオドシア撤退 獨總統大本營はクリミア半島の獨軍がフエオドシア

市から撤退した旨發表した

獨軍當局はクリミア半島の獨軍及ルーマニア軍が同半島南端のセヴァストポリ及ヤ

ール夕兩市を結ぶ新陣地線迄後退した旨言明した

(九七六七)

九七九〇 洪攝政國防軍に布告 ハンガリー攝政ホルテイは國防軍に對し「敵は我國境に迫り我々は再び祖國を直接防衛すべき事態に直面した、諸君は各自の任務完遂に邁進して英雄的祖先の恩に報いなければならぬ」旨を布告した (九六一五)

九七九一 日獨伊混合専門委員會開催 日獨伊三國條約に基く混合専門委員會が首相官邸に於て開催せられた、今回は一般及軍事委員の共同委員會であつて一般委員たる重光外相、スターマー在京獨大使、プリンチピーニ在京伊代理大使の外軍事専門家多數の共同戰爭完遂に關する諸方策に關し隔意無き意見の開陳があり協議の結果完全なる意見の一致を見た (五〇一四)

九七九二 猶伯兩國の抑留者交換 ドイツ及ブラジル兩國の抑留者交換が開始せられ、ドイツ側抑留者の一部百三十二名が本日スペイン船カボ・デ・アエナ・エスベランサ號でリスボンに到着した、一方葡駐佛大使ドンタスを含むブラジル側抑留者二十六名は數日前リスボンに到着した (八九三二)

九七九三 開戦以來の米海軍損害 米海軍省は開戦以來の米海軍、海兵隊及沿岸防備隊の損害は次の如く四萬四千七名に達する旨發表した

戰死	一八五八二	戰傷	一一六一〇	行方不明	九三九四
俘虜	四四二一	計	四四〇〇七		(九七五四)

九七九四 米大統領ローマ空襲問題検討委員会設置提案

米國務長官ハルは上院陸軍委員

員會委員スタイルス・ブリツヂス宛の書翰中に於て、ローズヴェルトはローマ空襲問題を検討する爲法王を委員長とし反樞軸並に樞軸代表を委員とする委員會の設置を提案した。戦争に伴ふ破壊からローマを救ふといふ問題も同委員會に依つて検討されるであらうと述べた (九一六二)

九七九五 平和條件審議に關する米憲法改革案

本日の朝日新聞掲載ベルリン發特電に

依れば米下院外交委員長ブルームは左記の如き趣旨の平和條件審議に關する議會の權限擴張を要求する憲法改革案を議會に提出した

一、從來上院のみに審議する權能を與へられてゐたのを上下兩院に審議票決權を與へ大

統領には兩院を通過した平和條約に對し署名する權利のみを與へることとする

二、現存條約又は協定に置き換へらるべき平和條約若は協定の批准には此れ迄上院の三分の二の多數決を要したのを兩院の多數決に依ることとする

九七九六 米産業轉換諮問委員會設置

米戰時生産局長官ネルソンは産業轉換方針に關

する民間諮問機關として左記九名から成る委員會が設置された旨發表した

勞働代表 勞働總同盟會長

ウイリアム・グリーン

産業別組織會議々長

ファイリツプ・マレー

言論界代表

ワシントン・ボスト紙主筆

ユージン・メイヤー

金融界代表 ニューヨーク・ナショナル・シティ銀行會長

經營者代表 米國商發會議所會頭

重工業代表 ケリー・オリアリー製鋼會社々長

配給界代表 未定 農業代表 未定

消費者代表 農務省勞養局長

ゴードン・レンチニ
エリック・ジョンストン
ウイリアム・ケリー

ルース・オプライエン

(九五回三)

九七九七 米國務長官新西蘭首相會談

ニュージーランド首相フレージャーは米國務長官

(九七三〇)

九七九八 在英コロンビア公使館昇格及炭坑夫軍隊衝突事件

コロンビア政府は在英公

使館を大使館に昇格現駐英公使ハイメ・アランニオを駐英大使に任命した旨發表した

罷業中のコロンビアのジパクイラ炭坑々夫は罷業彈壓の爲出動した軍隊と衝突双方に多數の死傷者を生じた旨同國政府から發表せられた

(九五七〇)

九七九九 新西蘭ソ聯公使交換

華府滞在中のニュージーランド首相フレージャーは、ニ

ュージールランドは今回ソ聯と外交關係を設定し近く公使を交換することになった旨發表した

(九七六〇)

九八〇〇 リバプールとエア間航空路停止

リバプールとエア間航空路は停止された

(九六五九)

九八〇一 英の燃料制限強化 英燃料相ロイド・チヨーチは、最近の炭坑罷業に因る出炭減及軍需産業方面の消費増加に鑑み四月十七日から十月三十一日迄店輔、事務所、娯樂集會所等非重要方面に對する暖房用石炭供給を禁止する旨發表した

(九六七四)

九八〇二 六政黨バドリオ政權に合流 伊バドリオ政權治下の六政黨は代表者會議を開催討議の結果バドリオ政權への合流を決定した

(九七四四)

九八〇三 上海地區敵産を國民政府に移管 上海地區所在の重慶系普通財産五百三十五件の國民政府への移管式が午後上海アスター・ハウスに於て舉行せられた。尙右を以て合計二千七百二十四件の重慶系財産が國民政府に移管せられた (九五七四)

九八〇四 大陸内地間輸送増強に關する行政査察 政府は大陸内地間の輸送増強に關し第七回行政査察を實施することとなり内閣顧問山下龜三郎氏が行政査察使を仰付られた (八九二七)

九八〇五 經濟關係罰則の整備に關する法律 經濟團體に關する瀆職罪及秘密漏泄罪の規定の整備統一を實現した「經濟關係罰則の整備に關する法律」は二月十日公布され其對象となる經濟團體の範圍を定める同法施行令が本日公布せられ二十日より施行されることとなつた (九六〇四)

二九〇六 砂糖消費量節減 農商省に於ては砂糖の消費節減を圖ることとなり差當四月
分の家庭用砂糖配給の基準量を全國一律に付〇・一斤方引下ることに決定し區
市町區域は一人に付〇・五斤、村は〇・四斤となつた

四月十六日 日曜日

(334)

九八〇七 敵機ウオツゼ島に來襲 敵機爆連合四十機が午前ウオツゼ島に來襲所在我部

隊は之を邀撃其一機を撃墜した、我方被害なし (九七八七)

九八〇八 マウントバツテンセイロン島着 東南アジア反樞軸軍司令官マウントバツテ

ンはセイロン島に到着した (九四三六)

九八〇九 セバストポリ攻防戦 ストツクホルム發同盟電に依ればセバストポリ外郭陣

地に兵力集結を完了した獨羅聯合軍は本日朝來シンフエロポリから南下したトルプ

ヒン麾下第四ウクライナ戦線軍主力を同港北方五汗の郊外で邀撃市街戦が展開されて

居り更に東方から來襲するソ聯獨立海兵隊を同港を距る十六汗の線に討付にし更に南

方から迂回攻撃し來る赤軍を十三汗の線迄退し長期間出血作戦への態勢を徐ろに固め

てゐる、セバストポリ上空では朝來航空戦が熾烈化し兩軍共數百機の各種飛行機を動

員し痛を削る大空中戦が展開されてゐる (九七八九)

九八一〇 敵機ハンガリーに來襲 反樞軸空軍は夜ブダペストの住宅地域を爆撃した (九七五三)

九八一 英艦逐艦喪失 英海軍省は艦逐艦レイフアリ一千九百三十五噸を喪失した旨

發表した (九五六七)

九八一二 ソ聯外務當司伊内政問題に關して言明 ソ聯外務人民委員部次長ヴィシンス

キーは外國記者團との會見に於てソ聯政府は米英兩國に對しイタリイに於る反フアシ
スト民主々義諸派の統一を實現する爲バドリオ政權に右各派代表を參加せしめる件に
關し意見の交換を行ふことを提案した結果伊諮問委員會は同問題を討議しバドリオ元
帥が各派代表を網羅した内閣を即時組織し圓滿に問題を解決することを歓迎することに
決定した旨言明した

(一九八〇二)

九八一三 米英兩國土に對し通商斷絶要求 トルコ外相メネンジヨダルは記者會見

に於て、トルコ政府は米英兩國政府からトルコが通商國及其與國との通商關係を斷絶
するやう要求する旨の通牒を受けし目下検討中である旨言明した (一九七五八)

九八一四 米西亞經濟代表テヘラン着 西亞に於る米西亞經濟代表ジエームズ・ランデ

イスは空路カイロからテヘランに到着した (七二四〇)

九八一五 佛國境に立入禁止區設定 佛政府は國境地帯の取締強化の爲イタリイにス

イスとの國境に沿つて立入禁止區域を設定する旨發表した (九五一九)

九八一六 伊ジエンチーレ教授暗殺さる イタリイ科學々士院會長元文相ジヨヴァンニ

ジエンチーレ教授はフロレンスに於て兇漢に暗殺された (九六二四)

九八一七 葡政府視察員チモール島視察 ポルトガル政府任命のチモール島視察員在マ

カオ總督秘書長コスタ大尉は三月上旬マカオ發チモール島に赴き同國人生活狀況等を

視察の上本月中旬東京經由マカオに歸任した旨の外務當局談が發表された

(八二五九)

四月十七日 月曜日

(336)

九八一八 敵機ラバウル及ケイ諸島に來襲 敵機爆連合二百十八機がラバウル上空に來

襲所在我部隊は其九機を撃墜三機を撃破した、我方の損害輕微

敵四發大型機十八機がアラフラ海ケイ諸島に來襲所在我部隊は之と交戦其一機を撃墜
した、我方損害なし (九七八五)

九八一九 敵機ウオツゼ島に來襲 敵機爆連合三十九機が朝ウオツゼ島に來襲所在我部

隊は之と交戦其一機を撃破した、我方地上損害なし (九八〇七)

九八二〇 東南アジア反暹軸軍司令部セイロン島に移駐 セイロン島に於る東南アジア

反暹軸軍司令部は、司令官マウントバッテンは司令部をニューデリーからセイロン島
のカンデーに移した旨發表した (九八〇八)

九八二一 英各國大公使館の暗號電報外交飛脚便等禁止 英政府は十八日午前零時以降

合衆國、ソ聯邦及各自自治領を除く各國大公使館の暗號電報の發信乃至受信、檢閲に付
せられない一切の外交行囊の發送乃至受取及公式の飛脚便、外交官乃至領事代表又は

正式乃至雇傭館員が英國を出發することを禁止した (九五五六)

九八二二 一九四三年中の米國々民所得 米商務省は一九四三年の國民所得は一千四百

七十九億弗に達した旨發表した (八七九一)

九八二三 米國大學生の觀た米國の戰爭目的 ギヤラツブ輿論調査所は最近戰爭目的に

關する米國大學生の認識程度に就て調査を行ひ其結果が次の如く發表せられた。(357) 即ち
南カリフォルニア大學經濟學部の學生二百二十四名に就ての調査では其九十二名迄が
米國の戰爭目的は純粹に物質的であつて米國の經濟的霸權を確立せんとするにあるこ
爲し又大西洋憲章に掲げられた四つの自由を知つてゐる者は僅かに九十名に過ぎな
つた (九七七四)

九八二四 濠洲政府多數新聞紙の發行停止 濠洲政府は突如新國防法に據りメルボルン
のヘラルド紙、シドニーのサンズ及テレグラフ兩紙を始め多數の新聞の發行停止を行ひ
同時に責任者を檢事局に送つた (九二六九)

九八二五 濠洲の對米逆租貸高 濠洲藏相チーフレイは、本年濠洲の逆租貸高は一億濠
洲鎊に達し昨年と比較し三千六百萬鎊の増加である旨發表した (八四八二)

九八二六 バドリオ元帥辭表提出 バドリオ元帥は國王エマヌエル三世に辭表を提出國
王は同元帥に對し新内閣の組織を委嘱した (九八一三)

九八二七 比島答禮使一行入京 比島政府は同國の獨立に對し帝國の與へた援助前に日
比同盟條締結に對し謝意を表明する爲特派大使として國會議長ベニグノ・エセ・アギ
ノ Benigno S. Aquino を帝國に派遣することとなり同特派大使一行は午後一時半
空路羽田空港着入京した (九五三六)

九八二八 小倉正恒氏着任 國民政府經濟最高顧問小倉正恒氏は午後南京驛着列車で着
任した (九一七〇)

四月十五日 土曜日

補遺 九八二九 敵機千島に來襲 十四日及本日の兩日敵は單機又は數機の編隊を以て千島に來襲我地上部隊は之を邀撃其一機を撃墜した、我方損害なし

(九四四二)

四月十七日 月曜日

補遺 九八三〇 ビルマ方面我空軍の戦果 ビルマ方面の我航空部隊はインパール平地

の制空に任じ敵機四十一機(内不確實三機)を撃墜するに共にパレル飛行場を

(九六八九)

補遺 九八三一 土、英兩國の要求に回答 トルコ外相メネメンジヨグルは駐トルコ

英大使ヒューゲッスン並に米國大使館一等書記官にクローム嶺の對獨輸出禁止

(九八一三)

要求に對する回答を手交した

X X X X X

九八三二 敵機ラパウルに來襲 晝間ラパウルに敵機爆連合百五機が來襲所在部隊は其

三機を撃墜した、我損害輕微

ブーゲンビル島ブイン方面に敵戦闘機十二機が、同島北方ブカ島に戦爆連合二十三

機が來襲したが所在部隊は之を邀撃ブインに於て一機、ブカ島に於て三機を撃墜した、

(九八一八)

我方被害なし

九八三三 敵機サイパン及メレヨン兩島に來襲 敵大型機約十機が午前マリアナ諸島サ

イパン島に來襲所在部隊は其二機を撃墜した

午前四發大型飛行艇二十四機がカロリン諸島メレヨン島に來襲所在部隊は之を邀撃

(九八一九)

其二機を撃墜した

九八三四 ロンドン空襲 獨軍當局の言明に依れば獨空軍爆撃機隊は夜ロンドンの軍事

施設を爆撃目標地區に損害を與へ一方獨空軍戦闘爆撃機隊は英本土東岸の目標を攻撃

(九七六六)

した

九八三五 敵機勃に來襲 ブルガリア軍發表に依れば反輻軸空軍は十七日夜から本日未

明に亘りプロウディフを爆撃爆薬裝填の玩具及萬年筆を投下した (九八一〇)

九八三六 英空軍歐洲各地爆撃 英空軍省發表に依れば同空軍は歐洲各地を次の如く爆

撃した

一、一千機以上の戦爆連合の編隊は夜ハリ南方ジエヴィシー、東北方のテルニエ、ルー
アンを襲撃四千噸以上の爆弾を投下した

一、午後戦爆連合の編隊を以てカレーを爆撃、他の戦闘機隊はオランダを襲撃した
一、マローダー爆撃機隊は駿河橋直衝下に午後ベルギーを襲撃ブラッセル北方のマリネ
(九八三五)

スの鐵道驛構内を爆撃した

九八三七 印度方面米軍司令部カルカッタに移駐 印度方面米軍航空隊司令部は、陸

軍少將チヨーチ・ストラットメーヤー麾下の米軍東方航空隊司令部並に米國陸軍航空
(九八二〇)

隊本部はニューデリーからカルカッタ地區に移駐した旨發表した

九八三八 東南アジア空軍司令更迭 英空軍省は空軍中將アラン・リースが東南アジ
ア軍軍政司令に空軍少將アルバート・ダーストンが東南アジア軍空軍集團司令に任せ

られた旨發表した (九八三七)

九八三九 エアI首相のローマ救済に關する申入並に獨政府の回答 獨外務省發表に依

ればエアI首相テ・ヴァレラが三月二十日附通牒を以て交戦各國に對しローマを戦禍

の巻き化することを避ける様申入れを行つたのに對し獨政府はローマ救済の爲徹底的

非武装を斷行し反樞軸軍が同市を攻撃する口實を奪つた故に同市破壊の責任は専ら米
(九二九五)

英軍司令部にある旨の回答を駐獨エアI公使に手交した

九八四〇 米陸軍動員計畫 米陸軍長官ウイルソンは、最大兵力を維持する爲には更に

本年未迄に七十五萬の新規動員を必要とする、勝利を得るには肉體的に最も戰國能力ある壯丁を召集するを要し二十六歳以下の青年に動員の重點を置くこととなつたのも之が爲である、陸軍は米國の人的資源状態に就ては正確な推定を下して居り之に基き七箇月先の動員計畫を樹ててゐる
(九七一四)

九八四一 米兵役及軍需生産従事員數 米人的資源局長官マクナットは現在兵役に服してゐる米國人は總數千百萬人に上り一方軍需生産に従事してゐる労働者數は五百五十萬に達してゐる旨發表した
(九八四〇)

九八四二 紐育株式續落 英國政府の歐洲第二戰線展開急迫の宣傳にニューヨーク株式市場は不安人氣擡頭し十八日の市場は最高三弗迄の急落を演じたが本日に至るも不安人氣依然解けず諸株何れも續落の様相で成行待ちの人氣濃厚である(九七〇五)

九八四三 最近の米國人口移動狀況 米戰時情報局は米國の人口移動狀況を左の如く發表した

一、一九四〇年四月以來約五百萬の人間が國內の一部から他へ移動した、人口増加の最も顯著な地域は大都市、軍需工場及軍事施設のある地域で今一つ著しい傾向は東北大西洋沿岸諸州から太平洋沿岸諸州への大移動である

二、同期間に陸海軍に動員された者は男子約九百五十萬、女子十三萬八千である
三、此期間の出生數は九百六十萬四千、死亡數は四百九十九萬三千である
(九四八八)

九八四四 ステッチニアス亡命ユーゴ首相會談 米國務次官ステッチニアスは駐英ブラジル大使アラガオ及亡命ユーゴスラヴィア首相ブーリツチと會談した (九七四二)

九八四五 英スエーデン間航空路停止 ストックホルム發同盟電に依れば英國政府は英國スエーデン兩國間の航空路を十五日以降一時缺航する旨スエーデン政府に通告した (九八二一)

九八四六 アイルランド英本國間連絡船停止 アイルランド南部のコーク港から英本國に至る海峡横断の連絡船が停止せられた (九八四五)

九八四七 英罷業煽動者懲罰法公布 英政府は罷業煽動者に五箇年の懲役又は五百磅の罰金若くは双方を併課する趣旨の法律を公布した (九七六一)

九八四八 シリア三箇所に總領事館開設決定 シリア政府はトランスジヨルダンのエルサレム及アマン、ブラジルのリオデジャネイロの三箇所に總領事館を附置するに決定した旨發表した (九七四六)

九八四九 マンハイム及ハイデルベルヒに日獨協會設立 ベルリン發同盟電に依れば日獨マンハイム及ハイデルベルヒ兩市に今回日獨協會が設立せられハイデルベルヒ大學總長シユミット・ヘンナー博士が兩協會の總裁に就任した (九三二三)

九八五〇 敵機動部隊サパン空襲

午前敵機動部隊スマトラ島西方海面に出現同島西北

端ウエ島サパンに戦爆連合延約九十機を以て來襲所在我部隊は之を邀撃其十機を撃墜

した。我方損害輕微

(九七八六)

九八五一 敵機ラバウルに來襲

敵戦爆連合延百十六機がラバウルに來襲所在部隊は之

(九八三二)

と交戦其三機を撃墜三機を撃破した。我方損害輕微

九八五二 敵機モートロツク及トラツク島に來襲

午前カロリン諸島モートロツク島に

延二十四機の敵大型機が數回に亘つて來襲所在部隊は之と交戦其三機を撃墜した。我

方被害なし

夜間トラツク島に延約十七機のB24爆撃機が數回に亘つて來襲所在部隊は之を邀撃撃

(九八三三)

退した。我方被害なし

九八五三 ロンドン爆撃

獨軍當局の發表に依れば獨空軍快速爆撃機隊は夜ロンドン地

(九八三四)

區を爆撃した

九八五四 敵機獨西部及中部爆撃

獨總統大本營發表に依れば反樞軸軍爆撃機隊は正午

ドイツ西部及中部數箇所を爆撃したが獨空軍は之を邀撃四發爆撃機三十一機を撃墜し

(九七三五)

た

九八五五 米輸送船沈没

米政府當局の發表に依れば兵員を滿載した米リパティ型輸送

船がアラスカ沖を航行中サナツク島沖に於て沈没した

(九五八三)

九八五六　パリ周辺地區に於る盲爆の被害　反樞軸空軍のパリ周辺地區爆撃に因る人的

被害は十八日夜市民の死傷者九百三十四名、本日夜死者九十二名負傷者千人以上で更に被害は増加する見込である

(九八三六)

九八五七　歐洲侵入反樞軸空軍司令官更迭　反樞軸歐洲侵入軍最高司令部は少將ホイツ

ト・ヴァンデンバーグが反樞軸空軍司令官後任に任ぜられた旨発表した

(九六九七)

九八五八　アイゼンハウアー英本土の米英空軍基地視察　歐洲侵入反樞軸軍最高指揮官

アイゼンハウアーは英本土各地の米英空軍基地を視察した

(九八五七)

九八五九　米ローマ救済に關するエアールの申入拒否　口大統領はローマ保護に關するエ

アール首相の申入を拒否し獨軍がローマ市を占領してゐる限りローマは依然武裝都市と

看做す旨言明した

九八六〇　米陸軍内黒人兵の比率　米陸軍省は、米陸軍に於る黒人兵は現在全兵員の九

％に當るが近く一〇・四％迄増加する豫定である、現在黒人兵の五〇％は海外にあり

(九八四一)

九八六一　米陸軍兵士一人當の費用　米陸軍省は陸軍兵士一人當一年間に要する費用を

次の如く発表した(單位弗)

兵器裝備品三一・三一 計 四六五・〇六

尚以上の費用は昨年と比較して三十六弗の減少で兵士の食費は一日五十七仙となり昨年と比較して三仙の減少である (一九八六〇)

九八六二 米租賃法延長法案下院可決 米下院は租賃法を一九四五年七月一日迄更に一

箇年延長する法案を三百四十四票對二十一票を以て可決上院に回付した、但し同法案には政府が租賃に關し他國との間に將來米國を拘束する様な取極を爲す時は憲法の規定に依り議會の承認を要する旨の修正案が附屬してゐる (一九七〇七)

九八六三 共和黨全國大會座長決定 米國共和黨準備委員會は來る六月二十六日に開催

される共和黨大統領候補指名全國黨大會の座長にカリフォルニア州知事アール・ワレ

ンを、委員長に下院共和黨院内總務マートンを夫々選出した (一九六五八)

九八六四 米英石油會談開催 米國務省發表に依れば米英兩國政府代表の石油會談が華

府に於て開催された (八八八〇)

九八六五 濠洲首相桑港着 濠洲首相カーチンは西南太平洋反極軸軍地七部隊司令官ブ

レーミーを帶同桑港に到着した (九五三四)

九八六六 亞法相辭職 アルゼンチン法相兼商相ホノリオ・シルゲイラは辭職した (九七七七)

九八六七 獨平和運動に關する英の宣傳否定 獨外務省當局は、最近英國通信社に依り

流布されたゲイリング元帥が平和問題に關しスペインに赴きフランコ將軍と會見する
旨の報道は全然捏造である旨言明した

九八六八 ロンドン乗合自動車 従業員罷業 ロンドン市内乗合自動車の車掌協に運

轉手一千三百名は十九日から始まる夏季勤務時間に反對して罷業を開始した
(九八四七)

九八六九 エアI對外航空郵便停止 エアI遞信省はエアIから歐洲、アルジェリア、
アソレス諸島、カナリヤ諸島、ケープ・ヴェルデ諸島、マデイラ諸島、リビア、モロ

ッコ、チュニジアの各地向航空郵便を停止した旨發表した
(九八五九)

九八七〇 ハンガリー參謀總長更迭 ハンガリー政府は、ホルテイ攝政は參謀總長ゾン
バドヘリ大將の辭表を受理しハンガリー第二軍團長ヨハン・フォン・ヴェーロス副元

帥を後任總長に任命した旨發表した
(九七九〇)

九八七一 洪左翼政黨を解散 ベルリン發同盟電に依ればハンガリー政府は獨立社會黨
獨立小市民黨等の左翼政黨に解散を命じた
(九八七〇)

九八七二 イラク輸入委員會設置 リスボン發同盟電に依ればイラク政府は英本國、印
度及米國からの輸入を圓滑ならしめる爲今般バグダッドに競相を主眼とする委員會を

設置した、同委員會には米英兩國大使館の代表も参加する筈である
(九二三九)

九八七三 昭和十九年三月末預金部状況

昭和十九年三月末現在預金部運用金總額は二

百七十九億四千四百四十二萬七千圓にして昭和十八年三月末に比較して九十八億千六百
二十一萬三千圓の増加を示した旨大藏省から發表された

(九五九六)

九八七四 陸軍航空部隊漢中及城固兩飛行場襲撃 我陸軍航空部隊は午前西安西南方二

百五十軒陝西省の漢中及西安西南方二百二十軒城固の兩飛行場を攻撃滑走路其他軍事

施設を爆碎し全機歸還した (九七八八)

九八七五 敵機ラバウルに來襲 晝間敵機二百七機がラバウルに侵入所在我部隊は之

を邀撃其六機を墜三機を撃破した。我方損害輕微 (九八五一)

九八七六 獨空軍のアルジェール沖に於る戰果 獨軍當局の發表に依れば獨空軍爆撃機

並に雷撃機隊は夕刻アルジェール沖水域に於て敵護送船團を攻撃貨物船四隻三萬噸、

八千噸級油槽船一隻、驅逐艦一隻を撃沈大型輸送船二隻二萬六千噸、貨物船十三隻十

萬三千噸及驅逐艦三隻に損傷を與へた (九六五一)

九八七七 英空軍ベルリン襲撃 英空軍省發表に依れば英空軍モスキート爆撃機隊は夜

ベルリンを空襲した

英空軍省發表に依れば英空軍爆撃機隊は夜西部ドイツのケルンを爆撃した (九八五四)

九八七八 米海軍長官に對する海軍作戰部長の海軍報告 米海軍作戰部長兼聯合艦隊司

令長官キングは海軍長官ノックスに對し開戦以來本年三月一日に至る期間の海軍報告

中に於て、一九四二年五月七日及八日兩日に亘る珊瑚海を戦に依り米海軍の全面固守

勢の時期は終を告げ同年八月七日のオズワルド・カナル島に於る上陸作戦を経て最初の大陸襲撃を開始した。開戦以來就役した戦艦は大隻で開戦當時第一線航空母艦は七隻、護送用航空母艦は一隻に過ぎなかつたが一九四二年末には五十隻を超え其れ多量の航空母艦を英國に譲渡した。現在は基本航空母艦の外に大型航空母艦群を建造中で其排水量は四萬五千噸であつて従来よりも遙かに大型の爆撃機を搭載できる。上陸用舟艇は一九四二年下半期に約二十五萬噸が建造され一九四三年上半期には此建造高は三十萬噸以上に達した。開戦當時に於る海軍兵力は將校、水兵を含み三十二萬五千九十五名であつたが一九四三年末には二百二十五萬二千六百六名に増加し、一方海兵隊の兵力は同期間に七千四百二十五名から三十九萬一千六百一十名に、沿岸防備隊は二萬五千一七名から十七萬一千五百十八名に夫々増加した旨を述べた

(九八六一)

九八七九 米下院海軍委員會の西半球防備施設調査に關する報告 米下院海軍委員會は

左記内容の西半球防備施設調査に關する報告を發表した

一、米國が英國から租借した西半球に於る八箇所(一)の軍事基地を永久に米國領とする爲直に適當な措置を取るべし

二、米伯兩國の緊密な軍事關係は他の南米諸國にも擴大するを要す

三、カリブ海水域に於る軍事時事情の變化に鑑み海軍は直ちに同水域全般に亘り新なる調査を行ふべし

一、西半球共同防衛の見地から米海軍の海軍建設の爲此等各國に對し選拔海軍人
アナポリス海軍兵學校に派遣するやう勸奨すべし

一、ブラジルの於る米軍基地の米國への委譲に關しブラジル政府と直ちに交渉を開始す
べし (九八七八)

九八八〇 米軍民人的資源問題に關して會談 米海軍長官ノックス、陸軍長官スチムソン、
參謀總長マーシャル、軍令部總長キング、兩院議員、商業會議所、鐵道、工業組合各
代表等は會見人的資源問題に關して協議後、本年末迄に米陸海軍は更に百四十萬を重要
軍需工場従業員中から徵集する。之が代替勞力を獲得する爲全面 的國民徵用法を實
施するの已むなきに至るであらうと共同聲明した (九八七九)

九八八一 國際勞働會議開會 反權軸國際勞働會議がフィラデルフィアに於てソ聯を除
く各國勞資代表出席の下に開會せられた (八六五九)

九八八二 反權軸航空會議開催決定 英政府は商業航空の技術的問題協議のため反權軸
航空會議が五月二日ロンドンに於て開催されることとなつた旨發表した。同會議には
米英兩國の外主として歐洲の反權軸八箇國代表が出席する (九六二二)

九八八三 駐米重慶政權大使重慶發 駐米重慶政權大使魏道明は重慶發空騎師任の途に
就いた (八六二〇)

九八八四 土夕ロム嶺の對獨輸出停止 トルコ政府は二十一日以降軍需用夕ロム嶺の對

獨逸田を停止する旨發表した
九八八五 ソ聯經濟代表ナポリ着

イタリイ派遣ソ聯經濟代表團がナポリに到着した
(九八三一) (551)
(九八一二)

九八八六 レバノン國會議長對日獨宣戰案却下
レバノン國會議員ガブリエル・ルムは

對日獨宣戰を提案したが議長はレバノンが獨立の軍隊を有せざるを理由に同提案を却
下した
(八一三五)

九八八七 埃及シリア及レバノンに經濟代表派遣決定
エジプト政府はアレクサンドリ

ア商會會議所會頭を團長とする經濟代表團を近くシリア及レバノン兩國に派遣通商協
定締結の爲兩國と交渉せしめる旨發表した
(九七七三)

九八八八 大東亞戰爭公債發行
大東亞戰爭公債一億三千九百萬圓が日本銀行引受に依
り發行せられた
(九五四八)

九八八九 昭和十九年度衣料切符
昭和十九年度衣料切符實施要綱が農商省から發表せ
られ切符は從來の甲種乙種は廢止せられ第一種第二種及特殊切符の三種類となり第一
種は二十九歳以下の者五十點、第二種は三十歳以上の者四十點、特殊切符は特殊の者
に支給せられ一枚五十點である
(八八一六)

九八九〇 敵機ブインに來襲　ブーゲンビル島ブインに敵艦上爆撃機十二機が朝來襲所
在我部隊は之と交戦其四機を撃墜した、我方被害なし
(九八七五)

九八九一 敵機ウオツゼ、トラツク、メレヨン各島に來襲　晝間戦爆連合の敵機延四十
八機がウオツゼ島に來襲所在部隊は其一機を撃墜した、我方損害なし

夜トラツク島に二回に亘り敵中及大型爆撃機延十六機が來襲我所在部隊は之を邀撃
空戦に依り其一機を撃墜した、我方地上損害は輕微

敵B²⁵爆撃機二十三機が午前東カロリン諸島メレヨン島に來襲所在部隊は之と交戦

撃退した、我方の損害輕微
(九八五二)

九八九二 敵機ボルネオに來襲　二十日夜間より本日未明に亘り敵哨戒爆撃機三機乃至
四機バリツクパパンの北方三百哩ボルネオのタラカンに來襲所在部隊は空戦に依り其

一機を撃墜した、我方損害なし
(九八五〇)

九八九三 我軍寶鷄飛行場空襲　我在支空軍は戦爆連合の大編隊を以て午後陝西省西部
の要衝寶鷄飛行場(隴海線最西端)襲撃滑走路を爆碎して全機歸還した

(九八七四)

九八九四 獨空軍ハル港襲撃　獨軍當局の發表に依れば強力な獨空軍二十日夜ハル港を

空襲數箇所に大火災を生ぜしめ又他の編隊は本日未明英本土東南部を襲撃した
(九八五三)

九八九五 獨英長距離砲擊戰

英佛海峽沿岸獨英兩長距離砲擊戰は二十日夜半から本

(九八九四)

日に掛けて約一時間に亘り砲撃戦を交へた

九八九六 敵機ルーマニア及北佛に襲撃 獨軍當局の言明に依れば米空軍のブカレスト

爆撃に於てドイツ並にルーマニア空軍は四發爆撃機十一機を含む十六機を撃墜した

在英米空軍司令部發表に依れば米陸軍第九航空部隊所屬マローダー爆撃機隊並にハ
ヴォツタ爆撃機隊は午後北フランスの軍事目標を攻撃したが高射砲火と獨軍戦闘機隊
の邀撃を受けた、本空襲に於て爆弾五百噸を投下した結果同航空隊の四月一日以來の
(九八五六)

投下爆弾量は四千八百噸に達した

九八九七 伊バドリオ内閣成立 イタリア政權首班バドリオは夜六政黨から成る内閣を

組織した、共產黨はエルコリー及レオーレが夫々無任所相及經濟相として入閣した
(九八二六)

九八九八 國際通貨安定基金設置に關する米英共同聲明 米英兩國政府は、反樞軸三十

四箇國代表は本日華府に會合反樞軸諸國間の通貨安定問題に就て討議した結果通貨面
に於る國際協調を促進し且外國爲替取引に於る各種制限措置の排除を目的として總額
八十億弗乃至百億弗(英貨二十億乃至二十五億磅)の國際通貨安定基金を設置するこ
ころなつた旨聲明した

米財務長官モーゲンソーは、國際通貨安定基金總額二十億乃至二十五億磅の内米國

は五億六千二百萬乃至六億八千七百萬磅を、英國は約三億一千二百萬磅を支出すること
となるであらう、ソ聯政府も共同聲明直前に贊意を表明したと報せしむる旨言明
した
(五一六六)

九八九九 米葡兩國相互に公使館を昇格
リスボン發同盟電に依れば米國ポルトガル兩

國は相互に公使館を大使館に昇格した
(九五八七)

九九〇〇 サルヴァドル革命分子を處刑
サルヴァドル政府は四月二日武力革命蔭謀に

參加した十名の一般市民を含む革命分子十五名を處刑した旨發表した
(九六二三)

九九〇一 英首相の下院に於る演説
英首相チャーチルは下院に於て自治領問題の討議

に際し演説を行ひ、植民地は英國の重荷であり自治領は熟すれば樹木から落ちる果實
だといふ考へ方が屢々表明されてゐるが英帝國が今日程固く團結してゐたことは未だ
會てない、米國政府に保護關稅を撤廢せよと要求することが出来ないと同様英國に帝
國を放棄せよと要求することは出来ない旨を述べた
(九五一一)

九九〇二 比島特派大使參内
比島答禮特派大使アキノは隨員四名を隨へ午前參内

天皇陛下に謁見仰付られ國書を捧呈呈明殿に於る午餐の御催に列した
(九八二七)

九九〇三 我空軍西安及咸陽兩飛行場攻撃 我航空部隊は爆撃機隊を以て午前午後の二回に亘り陝西省西安飛行場に進攻格納庫、兵舎附屬施設を爆碎し全機歸還した、又他の一隊は同省咸陽飛行場を奇襲滑走路の一部を粉砕して歸還した (九八九三)

九九〇四 敵機メレヨン及エンダビ一兩島に來襲 午前メレヨン島に日機爆撃機十五機、トラツタ島西方十五哩のエンダビ島に同二機が來襲所在部隊は之と交戦メレヨン島に於て一機撃墜二機撃破、エンダビ島に於て一機を撃墜した、我方被害なし (九八九一)

九九〇五 カビエンに敵機來襲 ニューアイルランド島カビエンに朝敵機爆連合五十六機が來襲我所在部隊は之と交戦其六機を撃墜二機を撃破した、我地上損害は輕微 (九八九〇)

九九〇六 英本土空襲 獨軍當局の言明に依れば獨軍高速爆撃機隊は夜英本土東岸を爆撃した (九八九五)

九九〇七 敵機獨本土及獨軍占領地區に來襲 獨軍當局の言明に依れば反樞軸空軍は夜大舉して獨本土及獨軍占領地區に來襲したが獨軍防空部隊は之を邀撃四發爆撃機百機を含む反樞軸機百十三機を撃墜した

英空軍省發表に依れば英空軍一千機以上が夜ドイツ西北部のブルンスウイツク及
デユツセルフを爆撃した

獨軍當局の言明に依れば獨軍防空部隊はウエストフアリア地區並にハム市上空の
空中戦に於て米空軍四機を撃墜した
(九八七七)

九九〇八 國際労働會議亞代表の出席禁止 反樞軸國際労働會議は十四票對三票を
以てアルゼンチン代表の出席禁止を決議した
(九八八一)

九九〇九 新西蘭駐ソ公使任命 ニーシーランド政府は聯邦議會議員チャールズ
ウオーレス・ボスウエル Charles Boswell を駐ソ公使に任命した(九七九九)

九九一〇 西亞經濟會議開催 米英及イラク、エチプト、パレスティン、フランス
シヨルダン、サウヂ・アラビア、トルコ、シリア、レバノン等西亞各國の經濟會
議がカイロに於て開催された、會議の主要議題は物價騰貴及インフレーションの
抑止、現行經濟協定の延長及配給制の問題等である
(九八一四)

九九一一 エチプト佛解放委員會通商協定調印 アダバスト發同盟電に依ればエチ
プト及佛解放委員會兩國間に今同通商協定が調印せられた
(九八八七)

九九一 佛領北阿政權外交特權停止措置に關して英に抗議

佛解放委員會は英國の

外交特權の一部停止措置に關して英政府に抗議した旨發表した

(九八二一)

九九一三 洪政治犯人特赦令公布

ハンガリー攝政ホルテイ提督は一般政治犯人に關

する特赦令を公布した

する特赦令を公布した

四月二十三日 日曜日

九九一四 敵機ラバウルに來襲

敵機連合七十五機がラバウルに來襲したが我所在

部隊は之を邀撃其一機を撃墜した、我地上損害は輕微

朝ニユーアイランド島カビエンに敵戦闘機十三機が來襲所在部隊は之と交戦其一機を撃墜した、我方被害なし

(九九〇五)

九九一五 敵機メレヨン島に來襲

午前東カロリン諸島メレヨン島に敵コンソリデー

テツド^{B24}二十三機が來襲所在我部隊は之を邀撃空戦に依り一舉に其十二機を撃墜した、我方の損害自爆一機

(九九〇四)

九九一六 獨機英本土襲撃

英軍當局の言明に依れば有力な獨空軍爆撃機隊は夜英本

土南部及西部を爆撃した

九九一七 赤機レンベルグに來襲

ソ聯情報局發表に依ればソ聯空軍は有力なる長距

離機の編隊を以て夜交通の要衝レンベルグを攻撃鐵道施設に集中擧撃を加へた
(九八九六)

九九一八 ヒットラー大統領ムソリニ統帥會談 獨總統大本營發表に依ればヒットラー

一總統とムソリニ統帥とは二十二日及本日の兩日に亘り獨伊兩國並に兩國共同の
目的に關する政治上、軍事上、經濟上の諸問題に就て會談した(七〇〇一)

九九一九 米ソ借款協定調印 リスボン發同盟電に依れば米民間商社約三十社とソ

聯政府との間に期限十箇年總額二十五億弗に達する借款協定が調印せられた
(九六五七)

九九二〇 芬ソ聯の休戰提案拒否 フィンランド政府は休戰に關するソ聯政府の提

案を拒否した旨發表した (九七三八)

九九二一 ソ聯ソ芬平和交渉斷絶發表 ソ聯政府は早朝タス通信を通じフィンラン

ド政府がソ聯政府との平和交渉を斷絶した旨發表した (九九二〇)

九九二二 佛の對佛解放委員會報復 佛保安相ダルナンは、今回佛國內で一部匪徒を

逮捕したが逮捕された市民中にはアルジェール政權の同教委員カトルー、軍事委員
ル・トウケイ等の親戚が入つてゐる旨發表した (九五五七)

九九二三 イエーメン國レバノン國の獨立承認 イエーメン國はレバノン國の獨立
を正式に承認した (九八八六)

九九二四 敵機トラツク島に來襲 二十三日深更より本日未明に亘り敵大型機延四十機

がトラツク島に來襲所在部隊は之と交戦撃退した、我方損害なし (九九一五)

九九二五 獨南部に於る獨軍の戦果 獨軍當局の言明に依れば獨軍戦闘機隊は獨南部及

西南部上空に於て米空軍機九十機を撃墜した

英本土駐屯米軍航空部隊司令部發表に依れば米空軍は獨南部のフリードリヒハーヘン及ミュンヘンの兩地を爆撃し五十五機を喪失した (九九〇七)

九九二六 米機コルシカ島基地より北伊に來襲 地中海方面反樞軸軍司令部はコルシカ島を基地とする米軍爆撃機隊がイタリー北部のサン・ステファノ港を爆撃した旨發表した (九九一七)

九九二七 瑞西空軍領土侵犯の米機を撃墜 スイス軍當局の發表に依ればスイス領空を侵犯した米爆撃機隊に對し着陸を命じたが之を拒否したのでスイス戦闘機隊は之を攻撃し其一機を撃墜したが他の十三機はスイス領内に不時着した (九九九五)

九九二八 米就役中の戦艦數 米海軍作戦部長キングは、現在艦隊に編入され就役中の戦艦は全部で二十隻である、此内には超弩級艦ウイスコンシン、ミスリ一兩艦は含まれてゐない旨を述べた (九八七八)

九九二九 米大統領の罷業労働者に對する復業命令 ロ大統領はシカゴのモントゴメリ

組織會議の双方に二十五日正午迄に復業せざる場合は國家の利益が必要とする手段を取る旨を打電した
(九七七一)

九九三〇 米上院外交特別分科委員會議設置 米上院外交委員會議コナリーは將來の米外交

政策就中國國際組織問題研究のため左記委員よりなる外交特別分科委員會議を設置した

委員長トム・コナリー、委員ウオルター・チヨード、アルベン・バークレト、グイ。

シレット(民主黨)、アイサー・ヴァンデンバーグ、ウオレス・ホワイト、ウオレ

ン・オーステン(共和黨)、ラ・フォレット(進歩黨)

九九三一 亞諸港を軍政地區に編入 アルゼンチン政府は同國の諸港を軍政地區に編入

し海軍の支配下に置くこととなつた旨發表した

(九九〇八)

九九三二 濠洲首相華府着 濠洲首相カーチンは華府に到着した

(九五三四)

九九三三 英チト軍政權軍事協定調印 英空軍省ニューゴースラヴィアのチト軍政權との間にチト軍の兵士を英國空軍に採用する趣旨の協定が調印せられた(九七四五)

九九三四 英軍事使節團アンカラ着 トルコ政府の發表に依れば英軍事使節團がアンカラに到着し近く會談が再開される豫定である

(九八八四)

九九三五 英外國旅行を禁止 英内務省は、軍事上の理由により英本國から外國への旅行を禁止し從來の出國許可證は四月二十七日夜半を以て失効する、但し政府の要務を

帯びて國外に行かんせざるものは特別許可が得られる旨布告した (九九一三)

九九三六 西青色師團を解散 スペイン外務省の発表に依れば東部戦線に於るスペイン (九七五九)

義勇軍青色師團は解散せられた

九九三七 亡命希陸軍の叛亂事件 反福刺中東部軍司令官大將パシエツトの発表に依れば、ギリシヤ第一旅團は過去三週間に亘り最高司令官の命令を拒否してゐたが拂曉に至り武器を捨て兵舎から撤退し叛亂は鎮定した (九七八〇)

九九三八 昭和十八年度末現在國債高 昭和十八年度末現在(三月末)の内國債は七百六十六億六千六十一萬八千餘圓、外國債は八億九千四百十八萬二千餘圓で國債總額は七百七十五億五千四百八十萬餘圓なり十七年度末に比較して内國債は二百二十四億三千八百五十二萬九千餘圓の増加、外國債は三億二千七百二十九萬餘圓の減少、國際總額に於ては總額二十一億千二百二十三萬九千餘圓の増加である旨大藏省から發表せられた (八三五八)

九九三九 大東亞戰爭公債發行 大東亞戰爭公債八億圓が預金部及日本銀行引受に依り發行された (九八八八)

九九四〇 第二回指定軍需會社 軍需會社法に依る第二回指定軍需會社四百二十四社名が軍需省から發表せられた (八五五九)

昭和十九年四月二十五日—五月一日

四月十六日 日曜日

補遺 九九四一 我潜水艦敵大型航空母艦を襲撃 我潜水艦はマーシャル諸島東方海面に於て敵大型航空母艦を襲撃其一隻に魚雷二本を命中せしめた(九九二四)

四月二十二日 土曜日

補遺 九九四二 米軍ホーランドイア及アイタペ附近に上陸開始 敵は有力なる機動部隊掩護の下に早朝よりニューギニア島ホーランドイア HOLLANDIA 及アイタペ EITAPE 附近に上陸同地附近の我部隊及航空部隊は之を邀撃交戦を開始した (九九一四)

四月二十三日 日曜日

補遺 九九四三 重慶政權國際労働會議幹部會常任幹事に當選 反樞軸國際労働會議は重慶政權を同會議幹部會常任幹事に選出した (九九〇八)

四月二十四日 月曜日

補遺 九九四四 反樞軸軍機法王離宮を盲爆
二十三日及本日の兩日に亘りカステル・ガンドルフオ（八九四三）の法王離宮
に不法攻撃を加へ損害を與へた
（九九二七）

X X X X X

四月二十五日 火曜日

九九四五 我軍盧氏空襲 我陸軍爆撃機隊は午後河南省西部盧氏飛行場を襲撃之を爆碎
せる外市外の軍事施設を爆破炎上せしめ全機歸還した
（九九〇三）

九九四六 米機北千島に來襲 二十四日及本日の兩日夜間五回に亘り米空軍二乃至三機
の編隊が北千島に來襲爆彈及照明彈を投下した、我方損害なし、本月中旬は天候回復
と共に來襲の敵機は延七十機に達した
（九八二九）

九九四七 敵機トラツク、グアム及メレヨン島に來襲 未明大型爆撃機十數機がトラツク
島に來襲所在部隊は之と交戦撃退した、我方損害なし

午前グアム島に敵B²⁴爆撃機九機が來襲所在部隊は之を撃退した、我方損害なし
午前メレヨン島にB²⁵爆撃機二十二機が來襲所在部隊は之と交戦撃退した、我地上

損害は輕微

(九九四一)

九九四八 ラパウルに敵機來襲 敵機戰爆連合延百九機が午前午後に亘りラパウルに來

襲所在部隊は之と交戦三機を撃墜三機を撃破した、我方地上損害は輕微

(九九四二)

九九四九 獨空軍赤軍の兵站基地爆撃 獨軍當局は、有力な獨空軍は赤軍の兵站基地キ

エフ、コロステン、ファストフ、サルヌイの各都市に反覆爆撃を加へた旨言明した

(九八〇九)

九九五〇 ネットツノ上陸作戦開始以來三箇月間の獨軍戰果 獨軍當局はネットツノ上陸作

戦開始以來三箇月間に反樞軸軍に與へた損害を左の通發表した

死者三〇、〇〇〇 俘虜六六九一

破壊兵器 戰車装甲車二五二

各種歩兵武器五〇〇

加農砲多數

(九六一七)

九九五一 ロメル元帥西歐沿岸防備狀況視察 ベルリン發同盟電に依ればロメル元帥は

過般來西歐沿岸地區の防禦狀況を具さに視察した、又ノールウエー駐屯獨軍司令官フ

オン・ファルケンホルスト上級大將もノールウエー沿岸の要塞施設並に全防禦網を視

察した

(九二八三)

九九五二 米青壯年者の體位 米徵兵局長官ハーシエーはニューヨークに於て演説を行

ひ、米國青壯年者の體位は決して満足でなく例へば現在迄に徵兵検査を受けた者のうち肉體的に軍務に不適當と認められた者は實に三百六十萬に上り此内百四十萬が二十歳以下の青年であつた旨を述べた

(九八八〇)

九九五三 最近に於る米國の租賃狀況 米戰時食糧調整局は、二月中に於る米國の食糧租賃供給量は二十六萬七千二百八十噸で一月に比較して四萬三千七十噸の減少を見た、右の内英國向は全體の四七%、ソ聯向は同四五%である旨を發表した

米外國經濟院長クローリーは、本年一二兩月間に租賃法に依り輸出された飛行機數は二千百機、戰車二千、トラック、ジープ、戰車驅逐車等を含む軍用車輛六萬に達し租賃法製定以來の記録である旨發表した

(九七〇七)

九九五四 米海軍豫算案上院可決 米上院は總額三百二十五億九百萬弗に上る海軍豫算案を滿場一致可決した、上院を通過した豫算案は元案に若干の小修正が加へられてあるので下院に再回付された

(九七六八)

九九五五 米大統領濠洲首相會見 白聖館當局の發表に依れば、濠洲首相カーチン及コスタリカ次期大統領テオドロ・ピカドは南部の某地に於て口大統領と會見した

(九九三二)

九九五六 濠洲首相米の對濠軍事基地要求説に反對言明 濠洲首相カーチンは華府に於る記者會見に於て、米國の一部では米國は將來濠洲、ニュージールランド領の一部を軍

事基地として要求すべきだこの主張が行はれてゐるやうだが米國にせよ其他の如何なる國にせよ濠洲は斯る要求は絶対に受入れない旨言明した
(九九五五)

九九五七 モントゴメリー・ウオード會社々長の對大統領回答 白堊館當局の發表に依ればシカゴのモントゴメリー・ウオード會社々長アヴェリーは口大統領に對し、戰時

労働局の同社今回の労働争議に對する態度を非難した上戰時たるご平時たるごを問はず議會の承認なくして大統領が民間の財産を接收する權利はない旨の回答を送つた
(九九二九)

九九五八 ソ聯政府機關紙ソ聯の國際労働會議不参加理由表明 ソ聯政府機關紙イズヴ

エスチア紙は、國際労働會議が依然國際聯盟の機關たることに變はない、然るにソ聯は一九三九年以來聯盟とは一切の關係を絶つて居り同政府がフィラデルフィア會議への參加招請を受諾し得ないのは此理由による、國際労働會議は既に破産したご同様な國際聯盟とは絶縁して新に反樞軸労働機關として誕生し直すべきである旨の論文を發表した
(九九四三)

九九五九 米陸軍長官陸海軍單一機關設置の必要提唱 米陸軍長官スチムソンは下院委員會に於て、實戰の經驗が陸海軍の單一機關設置の必要を痛感させたが勿論戰爭中に

斯る軍機構の大改革を要求するのではない、唯陸海兩軍統合の根本方針は出来るだけ

早く決定して置くことが極めて重要である旨を述べた
九九六〇 土駐日大使任命 トルコ政府は外務省外交委員長ムザフェル・ゴエケルを駐日大使に任命した旨發表した
(六一一三)

四月二十六日 水曜日

九九六一 緬甸方面我空軍の戦果 ヒルマ方面の我航空部隊は二十五日及本日の兩日インパール附近に於る地上戦鬪に協力すると共に敵航空部隊に對し次の戦果を収めた、我方損害自爆未歸還各一機

撃墜 輸送機十二機 (内不確實四) 戦鬪機十一機

撃破 輸送機八機

(九八三〇)

九九六二 メレヨン島に敵機來襲 午前メレヨン島に敵B24十九機が來襲所在部隊は

之と交戦二機を撃墜した、我方被害なし

(九九四七)

九九六三 英本土空襲 獨空軍は佛曉英本土南部の二地區を攻撃した (九九一六)

九九六四 英機獨西部に來襲 獨軍當局の發表に依れば獨軍防空陣はドイツ西部及西南

部に來襲した英空軍重爆撃機隊を撃墜其四十一機を撃墜した (九九二五)

九九六五 米國民の歐洲盲爆中止要望に對する大統領の回答 口大統領秘書アーリーは

米國著名の牧師及著述家二十八名が獨占領下の歐洲を抹殺せんとする如き反樞軸軍最近の殘虐な爆撃戦術は文明に對する恥辱なりとし其中止を要望したが口大統領は斯る抗議には考慮を拂ひ得ず軍當局の壓倒的意見は爆撃戦術こそ戦争を短期化する最善の策であるとしてゐる旨回答した (九九四四)

九九六六 今次大戦の戦費 反樞軸救済復興會議副議長ヘンドリックソンは、今次大戦

勃發以來交戰各國政府が現在迄に支出した戦費は殆ど一兆弗に達し前大戦の總戦費に比較して既に二乃至三倍に當る、一九四四年の反樞軸國戦費は一千五百億弗と推定される、現在迄樞軸及反樞軸兩陣營の戦費は略同額だが今後は反樞軸陣營の戦費が急速に増加して行くことなるであらうと發表した

(九四六九)

九四六七 米國の對ソ租貸高 米外國經濟院長官クローリーは上院外交委員會租貸法延長

法案公聽會に於て、本年三月一日迄に米國がソ聯に供給した租貸品は全額四十七億二千七百萬弗に達し飛行機八千八百、戦車及戦車驅逐車五千二百、軍靴七百萬、食糧二百六十萬噸、種子一萬三千噸、トラツク十八萬五千、シープ三萬五千等が含まれてゐる旨を述べた

(九九五三)

九四六八 米租貸法延長法案上院委員會可決 米上院外交委員會は租貸法一箇年延長法案を滿場一致可決本會議に回付した

(九八六二)

九四六九 三月現在米國男女勞働者數 米國々勢調査局は本年三月現在に於る男女勞働者數を次の通發表した

一、現實に勞働に従事してゐる女子勞働者及勞働に動員し得る者の數は一千六百八十八萬に達し昨年三月に比較して六十一萬の増加である

二、男子勞働者數は三千四百四十八萬で昨年と比較して百五十四萬の減少を示した

(九八八〇)

九九七〇 米シカゴ穀業會社接收 日大統領は爭議中のシカゴのモントゴメリー・ウォオ

ード會社關係工場の政府に依る接收を命令した (九九五七)

九九七一 濠洲首相放送 濠洲首相カーチンは放送演説を行ひ、彼は最近日大統領と今

次大戦に於る濠洲の戰略的地位に將來の計畫に就て會談し完全に意見一致した、西
南太平洋に於る來るべき作戰段階に於て濠洲は反樞軸軍の裝備に補給に於て益々大
きな役割を果すことなるであらうと述べた (九九五六)

九九七二 英葡に對獨輸出禁止要請 英外相イーデンは下院に於て、英政府はポルトガ

ルのドイツ向一切の輸出特にウオルフラム鐵の輸出を差止める目的の下に目下獨逸政
府との間に交渉が進められてゐる旨言明した (九八三一)

九九七三 英南極地方探檢隊派遣 ストックホルム發同盟電に於れば英海軍士官マーを

隊長とする英國の南極地方探檢遠征隊が二箇月前に英國を出發した

九九七四 亡命希内閣更迭 亡命ギリシヤ政權國王ゲオルギオス二世はパンドレオに

對し後繼内閣の組織を委嘱同人は本日午後首相兼外相に就任閣僚の更替に着手した

(九九三七)

九九七五 蕪類の統制機構並に價格の改訂 蕪類の統制機構並に價格の改訂に關する件

が閣議に於て決定食糧配給用、種子用、主要工業原料用及消費地蔬菜用蕪類 (六七五)

八)は政府で必要數量を各都府縣に割當て地方長官の責任制の下に出荷の完遂を圖り
價格は大體甘藷の一割乃至二割、馬鈴薯二割乃至三割見當が引上げられることとなつ
た

(九五九五)

(370)

四月二十七日 木曜日

(371)

九九七六 ホーランドイア西方沿岸に於る航空戦 我航空部隊は夜ホーランドイア西方沿岸に於て敵機動部隊を攻撃し巡洋艦一隻を撃沈、大型艦（航空母艦の算大）一隻を撃破した
(九九四八)

九九七七 米機の我病院船不法爆撃に關し米國政府に抗議 本日の市内各新聞の報道に依れば一月二十六日我病院船吉野丸に、三月十四日同橋丸に對する米國飛行機に依る不法爆撃に關して帝國政府は此程在スペイン須磨公使に對しスペイン政府を通じ米國政府宛嚴重抗議すべき旨の訓令を發した
(八二一一)

九九七八 英空軍ドイツ及獨占領地區に來襲 英空軍省發表に依れば英空軍爆撃機隊は夜西歐獨占領地區に獨フリードリスハーフエンを攻撃し三十六機を喪失した
獨軍當局の言明に依れば獨軍はフリードリスハーフエンに來襲の英空軍爆撃機編隊を邀撃四發爆撃機四十七機を墜した
(九九六四)

九九七九 ニミッツ・マツカーサー會談に米南太平洋艦隊解散 米太平洋艦隊司令部は、太平洋艦隊司令長官ニミッツと西南太平洋反樞軸軍總司令官マツカーサーは最近會見太平洋戰域に於る今後の陸海作戰を協議した結果兩司令部の完全なる統合作戰計畫が樹立された旨發表した

西南太平洋反樞軸軍司令部當局は、ハルゼー麾下の南太平洋艦隊は今回解散される

こととなつた旨發表した

(九九二八)

(372)

九九八〇 米國務次官亡命ノールウエー國王會談 米國務次官ステツチニアスは亡命ノ

ールウエー國王ハーヨン七世と會談した (九八四四)

九九八一 米國中部地方に於る洪水 ミシシッピ、ミズリー、イリノイ其他諸河の氾

濫に因る米國中部一帶の洪水は既に五十萬エーカーの農耕地を水浸にしたが同地方の

中心都市多數が危険に瀕するに至り本日約八千の軍隊が出動した (五七〇四)

九九八二 リンドバーク布陸着 チヤールズ・リンドバークは米國某飛行機製作會社の

民間技術代表として布陸に到着した (二五九一)

九九八三 加奈陀及新西蘭首相ロンドン着 カナダ首相マツケンジー・キング及ニュー

ジーランド首相ビーター・フレージャーは空路ロンドンに當着した、尙フレージャーはロ

ンドン到着と同時に自治領は首相會議の決議に依り指導されんとする旨聲明

した (九七三〇)

九九八四 カナダ兵海外派遣否認法案ケベツク州議會可決 カナダのケベツク州議會は

五十五票對四票を以てカナダ兵の海外派遣を否認する法案を可決した

九九八五 亞親米英新聞の發行停止 アルゼンチン政府は親米英色濃厚なラ・ブレンサ

紙を政府攻撃の廉で本日より五日間の發行停止處分に付した (九九三一)

九九八六 駐土獨大使歸國 駐土獨大使ハーペンはイスタンブールに到着トルコ外相メ

ネメンジヨグルと會談後空路ベルリンに向つた、獨外務省當局は記者會見に於て、トルコ政府のシローム鑛材の輸出に就ては公報を發表する豫定であるが公報の案文を決定する前にハーペン大使の報告を聽取することに決定した旨言明した

(九八八四)

九九八七 土棉花並に皮革類輸出に許可制實施 トルコ外務省は今後棉花並に皮革類の

輸出は外務省の特別許可なき限り許可しない旨の省令を公布した (九九八六)

九九八八 戰時喪失無記名國債證券臨時措置法 第八十四議會を通過二月十五日公布さ

れた戰時喪失無記名國債證券臨時措置法の關係勅令及大藏省令が公布せられ五月一日から實施されることとなつた (九八〇五)

四月二十八日 金曜日

九九八九 英空軍獨西部に來襲 獨軍當局の言明に依れば英空軍は夜獨西部及西南部に

來襲獨軍防空陣は之を邀撃四發爆撃機五十一機を撃墜した (九九七八)

九九九〇 英空軍ノールウエーに來襲 英空軍省發表に依れば英空軍は夜ノールウエー

首都オスローを爆撃した (九九四四)

九九九一 米空軍トリノ爆撃 獨軍當局の言明に依れば米空軍爆撃機隊は四回に亘る波

狀攻撃を以てイタリーのトリノを爆撃住民地區に多數の燒夷彈を投下死傷者多數を出

せしめた

(九九九〇)

(374)

九九九二 米海軍長官死去 米海軍長官フランク・ノックスは死去した

米海軍次官ジエームズ・フォレストルが海軍長官代理に任命された(九六六九)

九九九三 米海軍陸海軍統合案に反対表明 米海軍長官代理フォレストルは下院軍事政

策特別委員会に於て、海軍は陸軍の提唱する陸海軍統合案には絶対に反対である、斯る重大問題は慎重なる研究を必要とし少くとも戦争最中に斯る案を具體的に論議すべきでない旨を述べた (九九五九)

九九九四 米陸軍士官學校を縮小 米陸軍省は、現在米國內にある士官學校二十六校は

秋迄には十一校に減少される、一九四二年十二月には三萬三千名の卒業生を出したが現在は二千五百名以下に減少してゐる旨發表した (九九六九)

九九九五 亞英國系會社を接收 リスボン發同盟電に依ればアルゼンチン政府は最近英

國系會社プリミチヴァ瓦斯會社を接收代償として三百七十五萬八千ペソの支拂を申出たが同會社資産額は六百萬磅である (九九八五)

九九九六 ポリヴィアに於る革命企圖 ポリヴィア政府は同國內に革命を起さんとした

企圖は政府に依り鎮壓され同運動に参加した多數の政治家は逮捕された旨發表した (九六七二)

九九九七 南阿聯邦首相ロンドン着 南阿聯邦首相スマツツは空路ロンドンに到着した (九四四〇)

九九九八 洪ユダヤ人の居住制限令を公布　ハンガリー政府はユダヤ人の居住制限令を公布し一定の地區に於るユダヤ人の居住地區、居住住宅を指定し、一地區より他の地區に移住を命令し又はユダヤ人の住宅を適宜沒收し得ることとなつた

(九九一三)

九九九九 レバノン夜間外出禁令公布　レバノン軍司令官は政府の決定に基き同國全領

(九九二三)

土に對し午後八時三十分以降の外出禁止令を公布した

一〇〇〇〇 米穀の増産及供出奨勵に關する特別措置　米穀の増産及供出奨勵に關する

特別措置が閣議に於て決定せられ植村前に行はれた供出割當量の九割以上の供出に對しては其の超過供出分に對し石四十圓の奨勵金が、十割以上の供出に對しては其超過供出分に對し石百圓の報奨金が夫々部落單位に交付されることとなつた

(八三二三)

一〇〇〇一 我在支空軍の玉山攻撃 我在支航空部隊爆撃機編隊は午前在支米空軍の前
進基地江西省玉山飛行場に進攻滑走路を爆砕して全機歸還した (九九四五)

一〇〇〇二 獨軍プリマス爆撃 獨軍當局發表に依れば有力なる獨空軍は英本土西南岸
プリマス其他に出撃同方面に集結中の船舶に連續爆撃を加へた。尙獨軍は右爆撃には
焼夷彈を用ひず新式炸裂彈のみを使用した (九九六三)

一〇〇〇三 英本土空襲 英空軍省發表に依れば獨空軍爆撃機隊は夜英本土西南部を爆
撃した (一〇〇〇二)

一〇〇〇四 ベルリン空襲 獨總統大本營發表に依れば米空軍爆撃機隊は午前ベルリン
を襲撃住宅區域に損害を與へ數箇所火災が生じたが獨軍防空陣は之を邀撃四發爆撃
機百二十一機を含む米機百二十九機を撃墜した (九九八九)

一〇〇〇五 米航空母艦進水 米航空母艦ボノール・リシヤール Bon Homme
Richard 二萬七千噸がブルツクリンの海軍造船所に於て進水した (九六六七)

一〇〇〇六 米第五艦隊司令官任命 米太平洋艦隊司令部は中部太平洋艦隊司令官レイ
モンド・スプランスが第五艦隊司令官に任命された旨發表した (九七五七)

種の問題から廣い範圍に亘り兩國が共同の立場に在ることが發見され兩國政策の調整に貢獻した。ソ聯及重慶政權兩國に對しては遂一會談の内容が報告された旨の共同發表を行つた。

(九九八〇)

一〇〇〇八 米上陸用舟艇建造豫算 米下院海軍委員長ヴィンソンは總額十八億弗に上

る上陸用舟艇建造追加豫算案を下院に提出した

(九九五四)

一〇〇〇九 米三月中の軍需生産狀況 米戰時生産局長官ネルソンは、三月中に於る軍

需生産高は二月に比較して三%方上昇した。然し全體の生産計畫に達せざること二%だつた。此低下は現在から夏に亘り上昇するであらう。今後數箇月間に於る軍需生産の主要問題は飛行機、大型トラック、上陸用舟艇及重砲等各二五%の増産を要求してゐる陸海軍々需計畫を確保するにある旨發表した

(九七七〇)

一〇〇一〇 米カイロに米國經濟委員會設置 米國經濟委員會がカイロに設立された。

同委員會は西亞方面米經濟代表ランデイスを委員長として商工業、金融、農業各方面の専門家に依り組織されてゐる

(九九一〇)

一〇〇一一 駐米重慶政權大使歸任 駐米重慶政權大使魏道明は米國務長官ハルを訪問

會談後、彼は華府歸任に際し口大統領宛蔣介石の親書を携行して來た旨言明した

(九八八三)

一〇〇一二 濠洲首相ロンドン着

濠洲首相カーチンは夜空路ロンドンに到着した

(378)

(九九七一)

一〇〇一三 英帝國首相會議開會日決定

英自治領省は英帝國首相會議が五月一日に開

會される旨發表した。會議は英本國首相チャーチル以下四自治領首相に依り組織され

協議される問題に従ひインド戰時内閣ロンドン駐劄代表カシユミール王マハラジャ

Maharajah of Kashmir

及フィロツ・カーン・ヌーン Sir Firoz Khan

Noon

並に南ローデシア首相ゴツドフレイ・ハツギンスも參加することとなつてゐる

(一〇〇一二)

一〇〇一四 洪集會及示威行進禁止

ハンガリー内相バキイは四月三十日より五月二日

迄一切の集會及示威行進を禁止する旨發表した

(九九九八)

四月三十日 日曜日

(379)

一〇〇一五 ラバウルに敵機來襲 二十八日及本日の兩日に亘り敵機戰爆延二百八十三機が來襲我所在部隊は之と交戦七機を撃墜六機を撃破した、我方の地上損害輕微

(九九七六)

一〇〇一六 ボナベ、トラック及メレヨン三島に敵機襲來 二十六日ボナベ島に、二十七日トラック島に、本日メレヨン島に何れも朝敵基地空軍の大型機延四十八機小型機十二機が來襲所在我部隊は夫々之を邀撃しB²⁴ B²⁵及戦闘機等計五機を撃墜我方自爆一機を出した

(九九六二)

一〇〇一七 我空軍與安飛行場襲撃 我陸軍航空部隊は正午過戰爆連合を以て陝西省興安飛行場を襲撃し全彈を滑走路に命中せしめ空戦に依り敵戦闘機一機を撃墜、離陸遁走せんとした輸送機一機を爆碎し全機歸還した

(一〇〇〇一)

一〇〇一八 ベルリン空襲 英空軍省の發表に依れば英空軍部隊は晝間二回に亘りベルリンを爆撃した

(一〇〇〇四)

一〇〇一九 米空軍佛各地に來襲 英駐屯米軍航空部隊司令部發表に依れば米第八航空部隊の空の要塞機隊が戦闘機隊援護下に佛南部のリヨン及西北部のクレルモン兩飛行場を爆撃しバ・ド・カレ地区の軍事目標を攻撃した

(九九九一)

一〇〇二〇 敵機歐洲各地に來襲 地中海方面反樞軸空軍司令部發表に依れば英空軍爆

撃機隊は夜ジエノア港を、米空軍爆撃機隊はイタリア、ユーゴスラヴィア及佛南部各地を爆撃し全作戦に於て十一機を喪失した (一〇〇一九)

一〇〇二一 英潜水艦喪失 英海軍省は潜水艦シルティス號が豫定期間を経るも歸還せず沈没せるものと推定される旨發表した (九八一)

一〇〇二二 ソ聯チエツコスロヴァキア軍事協定調印 ソ聯外務人民委員部次長ヴィシンスキーは記者會見に於て、ソ聯及亡命チエツコスロヴァキア兩國政府間に九箇條からなる協定が調印された旨發表した、同協定は赤軍が舊チエツコスロヴァキア領に侵入する場合の行政上司法上の問題に關する取扱を決定せるものである(八五七五)

一〇〇二三 米英兩國機の領空侵犯に就て瑞西兩國政府に抗議 スイス政府は、駐米スイス公使に對し二十四日に行はれた米國機のスイス領空侵犯に就て米國政府に抗議するやう訓令同時にベルン駐劄英國公使に對して英空軍のスイス領空侵犯に就て抗議した旨發表した (九九二七)

一〇〇二四 米國務次官ハリマン及マーフィと會談 米國次官ステッチニアスはモロツコのマラケシュ Marrakesh に於て駐ソ米大使ハリマン及反樞軸軍政治顧問マーフィと會談した旨米國務省から發表せられた (一〇〇〇七)

一〇〇二五 米英本土に於て放送開始 米戰時情報局は英本土に於て放送を開始した、同放送は専ら歐洲大陸に對する宣傳工作を行ひ情報局海外宣傳部長シャードウッドが之

に當る筈である

一〇〇二六 マツカーサー大統領選挙に立候補せず マツカーサーは本年の大統領選挙に

立候補する意思なき旨發表した (九四六二)

一〇〇二七 ポリヴィア戒嚴令布告 ポリヴィア政府は各地に戒嚴令を布告した

(九九九六)

一〇〇二八 佛解放委員會の航空路開設 佛解放委員會は近くアルジエールとモスクワ、

ナポリ、コルシカ、カサフランカ及ダカールの各地と航空路を開設する旨發表した

(九九二二)

一〇〇二九 クロアチア外相辭職 クロアチア首相マンデイッチ博士の發表に依れば首相は

外相ヘリツチ博士の辭表を受理し外務關係事務は當分の間内相ロルコヴィツチ博士が代行す

(九四五三)

一〇〇三〇 比島答禮特派大使離京 比島答禮特派大使アキノ一行は午前八時空路羽田發

新京に向つた (九九〇二)

一〇〇三一 トラック及モートロツク諸島航空戦

南方海面に出現し同日及本日の兩日に亘りトラック諸島を爆撃本日モートロツク諸島

Mortlockを砲撃した、所在我航空部隊に地上部隊は之を激撃し航空母艦一隻を撃破

敵機三十数機を撃墜した、我方地上に於て若干の損害があつた (九九六二)

一〇〇三二 我陸軍航空部隊陽飛行場襲撃

我陸軍航空部隊は深更敵米空軍の前進航

空基地衝揚飛行場に進攻滑走路の一部を爆砕地上に在つた機種不明機一機及雷場軍事施設二箇所を炎上せしめ全機歸還した (一〇〇一七)

一〇〇三三 我軍湯恩伯軍に對し進攻作戦開始

北支那方面の我部隊は重慶直系の湯恩

伯軍に對し四月十八日黄河及新黄河を渡河進攻作戦を開始し四月二十日鄭州を本日許昌を攻略し引續き進撃を開始した (七九六二)

一〇〇三四 四月中の歐洲樞軸空軍戦果

ドイツ、イタリー、ルーマニア、ハンガリー

及ブルガリアの防空陣は四月中に西方及南方から獨本國及東南歐洲に來襲せる反樞軸空軍を激撃四發爆撃機千二百二十六機を含み千三百九十二機を撃墜した、尙右數字には

西歐占領地區にイタリー本土上空に於る撃墜機数は加算されてゐない (一〇〇二〇)

一〇〇三五 赤機プレスト・リトウスクに來襲

ソ聯情報局發表に依れば赤軍長距離航

空機隊は二十日夜半より本日に亘りプレスト・リトウスクに密集攻撃を加へ十七箇所に

火災を生ぜしめた

(一〇〇三四) (385)

一〇〇三六 前駐日米大使國務省東亞局長に就任 米國務省發表に依れば前駐日米大使ジョセフ・グルーは國務省東亞局長に任命された (八五三一)

一〇〇三七 米重慶救濟委員會の業績 米重慶救濟委員長マツノイテイは、救濟委員會が一九四一年創設されて以來重慶に對する救濟費總額は一千八百八十六萬六千弗に上り主として重慶に於る難民救濟、醫療、教育其他の事業に使用された旨發表した

一〇〇三八 重慶政權米人を總稅務司に任命 上海發同盟電に依れば重慶政權財政部長孔祥熙は最近前廣東稅務司米人リットルを英人ジョリーの後任總稅務司に任命した旨發表した (五七三九)

一〇〇三九 英帝國首相會議開會會 會議當局の發表に依れば英帝國首相會議の第一回會合がロンドンに於て開會せられた、會議は一切非公開にて行はれるが討議される議題は一般に發表せられる

首相會議當局の發表に依れば本日の議題は、目前の戰況、日獨兩國に對する將來の戰爭遂行、世界安定並に安全保障組織、空路移民教育等廣汎な範圍に亘る英帝國構成各國の政策等である (一〇〇一三)

一〇〇四〇 チトー政權使節團ロンドン着 ヴエレビット將軍を團長とするユーゴースラヴィアのチトー政權使節團がロンドンに到着した (九九三三)

一〇〇四一 瑞典首相中立堅持言明 スエーデン首相ハンソンはマルモ市に於て演説を行ひ、中立國は交戦各國の要求を採諾するの義務なく自ら如何にして自己の利益を最も善く保全し又如何にして其理想に向つて進むかを決定する権利がある、政府は國內に人民戦線の如きは結成を許さぬ方針である旨を述べた (九七五八)

一〇〇四二 ペンゴール州知事デリー着 印度ペンゴール州知事ケーシーは空路デリーに到着した (八二七七)

一〇〇四三 日滿兩國間に於る關稅免除 日滿兩國間關稅免除等に關する件が去る四日の閣議に於て決定せられ日滿兩國に於て右實施に要する關係法令の改正を見本日より實施せられ我國は滿洲國及關東州產品に對する輸入稅を全面的に免除し滿洲國も日本產品及關東州產品に對する輸入稅並に日本向同國產品に對する輸出稅を免除すると共に日滿間の稅關手續、爲替管理事務、貿易統制事項等も緩和簡易化せられた (八四五七)

一〇〇四四 ジャワ日本内外地間郵便爲替取扱開始 ジャワと日本内外地間の郵便爲替に依る送金取扱が開始された、爲替種類は電信爲替と通常爲替の二種類で送金限度は一人一箇月一千圓である (七八二五)

四月二十四日 月曜日

補遺 一〇〇四五 泰國軍越境重慶軍を撃退 泰國軍最高司令部發表に依れば約二百の

重慶政權軍が泰領に侵入し來つたが泰國軍は之を邀撃々退し馬匹重輕機關銃等を鹵獲した (八八五五)

四月二十六日 水曜日

補遺 一〇〇四六 米リパテイ型船の缺陷 米上院軍需生産調査委員會は、リパテイ型

船八隻の中平均一隻が船體の何れかに缺陷を有し、三十三隻中一隻は大缺陷を有し、更に十五隻中一隻が甲板上に龜裂を有する旨發表した(九一四四)

五月一日 月曜日

補遺 一〇〇四七 ラバウルに米機來襲 敵戰爆連合百二十五機の編隊がラバウルに來

襲所在部隊は之に全砲火を集中し其七機を撃墜一機を撃破した(一〇〇三)

補遺 一〇〇四八 駐重慶政權佛解放委員會外交代表信任狀提出 駐重慶政權佛解放委員會外交代表ツイノヴィ・ベチコフは蔣介石に信任狀を提出した(六六四)

る石油積込を再開し其他禁輸以前の統制に準據し少量の石油製品のス페인向輸送を承認するに決定した旨を發表した

ス페인外務省は、米英兩國政府と交渉の結果米英兩國とス페인との經濟關係に關する一切の懸念に就て合意が成立した旨及合意はス페인政府の中立地位と現實に對する理解を基礎としてゐるから兩國とス페인政府との關係は茲に正常化された、過去數週間右關係が危機を經過したことは周知の事實であるが今や危機は關係各國の利益と體面を害ふことなしに克服された旨發表した

英外相イーデンは下院に於てス페인政府との交渉が満足な結論に到達し石油製品が再びス페인向に輸出される旨言明した (九九三六)

一〇〇五四 反樞軸航空會議開會 反樞軸航空會議がロンドンに於て開會された、同會議には十四箇國二十五會社の代表四十名が出席將來の國際航空路及航空機製作に關する諸問題が討議せられる (九八八二)

一〇〇五五 英重慶政權借款協定並に租賃協定調印 英外相イーデンの下院に於る言明に依れば英政府と重慶政權間に總額五千萬磅の借款協定並に租賃條項に基く英國の對重慶政權武器彈藥軍需器材提供協定が同時に調印せられた (八一九五)

一〇〇五六 獨ベルギー沿岸住民に撤退令公布 リスボン發同盟電に依れば獨領地軍當局はベルギーの大西洋沿岸地域一帶の住民に撤退令を發しフランケンベルグ及ノツ

ケ爾市の住民は東部フランドーヌに移住することとなつた (九〇九三)

一〇〇五七 葡義國紙を押収 英週刊紙オプザイヴアはポルトガル首相サザール博士に關して諷刺的論文を掲載した原でポルトガル官憲に依り押収された (七六五〇)

一〇〇五八 延安政權代表西安着 重慶政權發表に依れば延安政權代表林祖涵が西安に到着した、尙重慶政權から代表王世杰が出向き途中に於て林祖涵と會見することとなつてゐる (九六四八)

五月三日 水曜日

一〇〇五九 我陸軍航空部隊衡陽爆撃 我陸軍航空部隊は深更衡陽を襲撃飛行場並に附屬軍事施設宿舍等を爆撃し全機歸還した (一〇〇三二)

一〇〇六〇 敵機フカレスト及獨占領地爆撃 地中海方面反樞軸空軍は夜大舉してルーマニアの首都ブカレストを爆撃した

獨軍當局の言明に依れば反樞軸空軍は夜獨西歐占領地及獨國境方面に襲撃したが獨防空部隊は四發爆撃機少くとも四十機を撃墜した、英空軍省發表に依れば英空軍は西歐獨占領地帯爆撃に於て四十九機を喪失した (一〇〇三〇)

一〇〇六一 赤機ポーランド兩市爆撃 赤軍航空部隊長距離機は二日夜及本日夜の二回

に再び舊ポールランドのレンベルグ及サンボール両市を爆撃した (一〇〇六〇)

一〇〇六二 米英石油會談終了 米國務省發表に依れば石油問題に關する豫備的協議を

爲すため米英兩國政府代表及民間専門代表出席の下に華府に於て開催せられてゐた米英

石油會談は本日(一〇〇六二)の合同會議を以て終了した (九八六四)

一〇〇六三 米洲開發委員會開催期間決定 米洲通商文化調査委員長ロツクフエラーは

米洲開發委員會第一回會議がニューヨークに於て來る九日から十八日迄開催せられると

ことなつた旨及同委員會の議題は「經濟的開發及投資問題」「國際通商及輸送問題」であ

つて米洲各國の資源開發問題が協議せられる旨發表した (六三六中)

一〇〇六四 駐英並に駐ソ米大使更迭 米國務長官ハルは記者會見に於て「ニュージャ

シー州知事ウォルター・エツチが駐英大使に、駐英大使ジョン・ワイナントが駐ソ大

使に任ぜられた旨發表した (一〇〇二四)

一〇〇六五 米四月中の造船高 米海軍委員會は、四月中に引渡済の商船は凡ゆる型を

含み百五十四隻であつて右に依り本年第一四半期の商船引渡高は五百六十四隻五百七

十萬九千六百四十二重量噸に達し四月中に建造せられた新型高速船「イクトリ」型船は

十隻である旨及本年の造船計畫は「イクトリ」型船十一隻、其他「パティ」型船を含み

速力の遅い船舶八隻の割合で建造せられることなるであらうと發表した (九七五)

一〇〇六六 加フオード自動車會社罷業 カナダのオンタリオ州ウインザイのフオード

(五三四一)

自動車會社職工約一萬四千名は罷業を開始した

一〇〇六七 英帝國首相會議世界戰局檢討終了 英帝國首相會議代辯者は、聯邦各首相

は世界戰局に關する三日間の検討を了し歐洲大陸に對する來るべき攻撃の各様相に就て完全なる意見の一致を見首相チャーチルは反樞軸軍が海上から大陸に作戰する場合の計畫に就て詳細説明した旨及會議は又日本軍に對する戰爭遂行に關する研究をも完了した旨言明した

(一〇〇三九)

一〇〇六八 ガンヂーの容態

英印政廳發表に依れば、ガンヂーは目下貧血症で臥床して居り注意を要する状態にあつて血壓は本日一層低下した

(九〇三五)

五月四日 木曜日

一〇〇六九 ラバウル、カビエン及ピアクに敵機來襲 米機戦爆連合延百三十機がラバウ

ルに來襲所在我部隊は之を邀撃其四機を撃墜二機を撃破した

朝ニュー・アイルランド島カビエンに米戦爆連合延四十四機が來襲我所在部隊は之を交

戦其二機を撃墜四機を撃破した。我方損害輕微

午前西部ニュー・ギニア西北方ピアク島に敵機二十六機が來襲所在我部隊は之を邀撃

空戦に依り其一機を撃墜した。我方の損害輕微

(一〇〇四九)

一〇〇七〇 獨海軍の北氷洋に於る戦果

獨總統大本營は、北氷洋に作戦中の獨潜水艦隊

(九六三七)は海空軍に護衛されてゐる英國向船團を攻撃し驅逐艦並に護送船八隻三萬

噸を撃沈他の五隻に雷撃を加へ内二隻は沈没し残り三隻の沈没も略確實である旨發表し

た (七八七六)

一〇〇七一 獨空軍赤軍兵站基地爆撃

數百機からなる獨空軍爆撃機隊は夜赤軍の兵站基

地舊ポーランドのロヴノ及サルヌイ兩市を爆撃した

(九九四九)

一〇〇七二 敵機ブタペスト爆撃

反樞軸空軍は夜ブタペストに來襲主として住宅地帯を

(一〇〇六一)

爆撃したが其四機は撃墜せられた

10073 英潜水艦喪失 英海軍省は未歸還潜水艦ストーンヘンジ (10071) Sporence (88)

は喪失せるものと見做す旨發表した

10074 米海軍兵器豫算下院委員會可決 米下院海軍委員會は總額六千五百萬弗の海

軍兵器豫算案を可決した。同豫算案の中三千五百萬弗はロケット砲の生産及改良に充當

かれてゐる (10008)

10075 米四月中の飛行機生産高 米航空機企畫部長チャールズ・ウィルソンは、四

月中の飛行機生産高は重量並に機數に於て三月に比較して低下し八千三百四十三機であ

旨及飛行機生産計畫は目下重點を戦用機及爆撃機双方に亘り重量並に航續距離の大きい

型に置いて居り四月中に四發重爆撃機生産高は千機以上に達した旨言明した (10009)

10076 米國務次官 官 哇ソ米大使及地中海軍政治顧問歸米 米國總務次官ステツキア

スは空路華府に歸着した。駐ソ米大使ハリマン及地中海反樞軸軍政治顧問マイフィも (10064)

國務次官と同行歸米した

10077 米自動車工場罷業 米デトロイト市の自動車工業労働者の罷業に因り十七の

重要軍需工場の操業は麻痺状態を呈してゐたが罷業は更にパツカード自動車工場に波及

し同工場職工長約九百名は朝から一齊に罷業に入つた

(九九七〇)

一〇〇七八 濠洲兵士及工場労働者を農業労働に轉換 濠洲陸相フォードは、過去半年間に軍隊、兵器工場及飛行機工場から農業生産に轉換された者は六萬八千五百人に達した旨發表した (九六九九)

一〇〇七九 濠洲檢事總長炭坑の國家經營に關して言明 濠洲檢事總長エヴァツトは、政府は試験的に炭坑直接經營を行ひ之が成功すれば石炭生産に新しい途が開かれることとなるであらうと言明した (九三一八)

一〇〇八〇 英帝國首相會議を題 英帝國首相會議は本日より、世界戦争の政治的様相一、英聯邦並に帝國今後の外交政策に就き檢討を行ふこととなつた (一〇〇六七)

一〇〇八一 獨總統汪主席に祝電 ヒットラー獨總統は國民政府首席汪精衛の第六十一回誕生日に當り同氏に祝電を送つた (九五二五)

一〇〇八二 ロメル元帥地中海沿岸防備狀況視察 ベルリン發同盟電に依れば獨ロメル元帥は最近地中海沿岸防備狀況を視察した (九九五一)

一〇〇八三 獨宣傳相週問紙上に於て對第二戰線決意表明 獨宣傳相ゲツベルス博士は、ス・ライヒ紙掲載の論文中に於て、獨軍は略反樞軸軍の兵力を承知して居り自軍の兵力に就ては正確なる知識を持ち兩軍の兵力其他を比較検討し獨軍勝利の基礎が確實だこの結論に到達した言及彼等は歐洲の海岸線に突込むと共に幾多不快な驚懼に當面するであらう、獨軍は依然手中に切札を握つて居り決定的瞬間に之を出すであらう、大國洋防遂に

突貫する反樞軸軍は金權主義の野望の具に供されるに過ぎないが獨軍は自ら國土と大陸
との爲に戦つて居り獨國民は今や舉つて決戦を待望してゐる旨を述べた

(九六〇一)

一〇〇八四 ソ聯第三回軍事公債發行 ソ聯政府は總額二百五十億ルーブルに達する第三
回軍事公債を發行した、尙第一回公債發行高は百億ルーブル第二回は百二十億ルーブル
であつた

(八七〇八)

一〇〇八五 古賀聯合艦隊司令長官戦死 古賀聯合艦隊司令長官は三月前戦に於て飛行

機に搭乗全般作戦指導中殉戦し後任には豊田副武大將が親補せられ既に聯合艦隊の指揮を執つて居り横須賀鎮守府司令長官後任には吉田善吾大將が親補せられた旨大本營から發表せられた

古賀聯合艦隊司令長官は元帥府に列せられ特に元帥の稱號を賜ひ功一級に敘せられ

旭日桐花大綬章を授けられ正三位に敘せられた (五六一五)

一〇〇八六 我陸軍航空隊丹竹飛行場襲撃 我陸軍急降下爆撃機隊は在支米空軍の前進

基地廣西省丹竹飛行場を襲撃附屬軍事施設を爆碎し全機歸還した (一〇〇五九)

一〇〇八七 米機ボナベ島に襲撃 ボナベ島に敵B₂₄延三十機が來襲所在部隊は其一機を撃墜した、我方損害なし (二〇〇三一)

一〇〇八八 敵機ラバウル及ピアクに襲撃 米機戦爆連合延九十機がラバウルに襲撃所在我部隊は之と交戦其二機を撃墜二機を撃破した、我方に被害なし

午前再びピアク島にB₂₄二十機が來襲所在我部隊は空戦に依り其一機を撃墜三機を大破せしめて撃退した、我方の損害輕微 (二〇〇六九)

一〇〇八九 米機西貢に襲撃 在支米空軍B₂₄數機が夜西貢に襲撃中間地區に爆撃を加へ安南人二百餘名が死傷したが我對空砲火は其二機を撃墜した (九六九三)

一〇〇九〇 敵機羅油田地帯爆撃 北阿反樞軸軍司令部發表に依れば地中海方面反樞軸

空軍はルーマニアの油田中心地プロエステイを爆撃した

獨總統大本營發表に依れば米空軍爆撃機隊はプロエステイ、ツルヌ及セヴエリンを爆撃市民間に死傷者を生ぜしめたが獨軍及ルーマニア軍防空部隊は來襲機の大牛四發爆撃機四十七機を撃墜した (二〇〇七二)

一〇〇九一 東南アジア空軍副司令官任命 英空軍省は空軍少將トーマス・メリング・

ウイリアムズが東南アジア空軍副司令官に任命された旨發表した (九八三八)

一〇〇九二 國際労働會議に於る印度代表の提案 反樞軸國際労働會議にインド労働代

表として出席してゐるインド労働同盟會長ヤムナダス・メータは各國有色人種労働者差別待遇撤廃案を屬領及植民地にも適用すべきである旨を提案した (九九〇八)

一〇〇九三 反樞軸國際労働會議決、智兩國代表死去 リスボン發同盟電に依れば反樞

軸國際労働會議出席中のエチプト及テリール兩國代表は最近同じ日に同じ症狀で急死した (二〇〇九二)

一〇〇九四 反樞軸航空會議終了 反樞軸十四箇國の航空會議は各國民間代表を加へた

航空問題研究の常設國際委員會の設立に關する勸告案を採擇して閉會した、尙右會議には米英ソ其他反樞軸國政府並に民間代表の他スエーデン及スウェーデンの兩中立國民間代表も參加した (二〇〇五四)

一〇〇九五 米租賃法實施以來四月一日迄の租賃額 米上院歳出委員會は政府の報告に
基き租賃法實施以來本年四月一日迄の租賃額を次の通り發表した(單位千弗)
一、租賃總額三〇、三六二、六八七

内 譯

英帝國一九七〇〇、二九七 ソ聯四二一四九二〇 重慶政權四一八、二九六
(二〇〇五一)

一、反樞軸諸國より受けた逆租賃額二、二九一五一 米民主黨上院議員チョーチ及ミユレー兩名
一〇〇九六 米軍需契約解約法案上院可決

提出に係る左記趣旨の軍需契約解約法案は上院に於て可決下院に回付せられた
一、軍需契約清算局並に陸海財務各長官、復興金融會社長、戰時生産局長官、海事委員
長、外國經濟院長、檢事總長等に依り構成される同局諮問委員會の設置
二、下請業者を含む民間業者に對する補償支拂規定、軍需工場の轉換を促進する爲政府
所有の機械物資等を可及的民間工場から取拂ふ規定等を含む解除された軍需契約清
算様式を決定する

一、主計局は解約軍需契約の清算が終了する迄は此等契約に對する検査、決算等を行ふ
ことを得ない (九〇〇九)

一〇〇九七 伯銀行亡命ユーゴスラヴィア預金拂戻拒否 ブラジル國立銀行は亡命ユ
ーゴスラヴィア國王ベタール二世に對し同亡命政權の預金總額二百四十萬磅の拂戻

を拒否する旨通告した

(九四三四)

一〇〇九八 英自治領及印度の戦争努力寄與 英政府當局は各自治領及インドの戦争努力寄與に關し左記の如く發表した(單位千名)

一、英 本 國 人口四七七五〇、各種兵力並に軍需及重要工業従業員二三、〇〇〇

一、カ ナ ダ 人口一、五〇〇、正規軍以外の軍需工業従業員一、一〇〇、各種兵力七五〇

一、濠

洲

人口七〇〇〇、直接戦時勤務者男子一、一八一、女子一九一、

各軍兵力八七〇(以上一九四三年十二月現在)

一、ニュージールランド

人口一、六九五、戦時作業員二三〇(一九四三年六月現在)

各種兵力一八九以上(一九四三年九月現在)

一、南 阿 聯 邦 人口白人三二〇〇、有色人八一〇〇、各軍志願兵白人男女一

八九、其他一〇〇、國外勤務者白人八六、有色人三九

一、イ ン ド 人口白人志願兵力一七〇(一九三九年現在)より二、〇〇〇

(一九四四年二月現在)に増大、インド艦隊三〇

(二〇〇八〇)

一〇〇九九 三月中に於る英喪失労働日數

英労働省は、三月中の喪失労働日數は百六

十萬日、内炭坑業百二十六萬三千日であつて本年一月から三月末の喪失労働日數は二

百十萬一千日、内炭坑業百六十四萬一千日で前年同期の其は二十一萬日であつた旨發表した
(九八六八)

一〇一〇〇 ソ聯カイロに文化協會設立 リスボン發同盟電に依れば今回エチプト及ソ

聯兩國の文化關係強化の目的の下にカイロにソ聯文化協會が設立せられた

(九四七八)

一〇一〇一 麥類供出に獎勵金 昭和十九年産麥類の供出確保に關する件が閣議に於て

決定せられ麥類の供出割當は部落單位に行はれ部落の供出總量が割當量を超過した場合は其超過分に對し小麥及裸麥に就ては各石當十一圓大麥に就ては同七圓五十錢の獎勵金が交付され供出割當量に満たない麥に就ては他種類の麥を以て代替供出をすることが出來麥の供出に特に功績のあつた者に對し農商大臣賞が授與されることとなつた
(二〇〇〇〇)

五月六日 土曜日

(400)

一〇一〇二 我空軍南雄飛行場爆撃 我軍航空部隊は戰爆連合の編隊を以て午前廣東省

北部の南雄飛行場に進攻附屬軍事施設を爆碎し全機歸還した (九六五〇)

一〇一〇三 米機漢口に來襲 在支米空軍四十機から成る編隊が午後漢口上空目指して

來襲我戰鬪機隊は之を岳州東北方新提上空に邀撃其九機を擊墜二機を擊破他は揚子江
岸に盲彈を落して遁走した (九四〇一)

一〇一〇四 ショートランド島沖に敵魚雷艇擊沈 ショートランド島所在我部隊は深更

附近航行中の敵魚雷艇三隻を攻撃其一機を擊沈した、我方損害なし (一〇〇八八)

一〇一〇五 米機ラバウル・ピアク及クーバンに來襲 米機戰爆連合百十八機がラバウ

ルに來襲所在部隊は之と交戦二機を擊墜一機を擊破した

ニューギニア島西北方ピアク島に午前敵B₂₄十八機が來襲我所在部隊は之と交戦空戰
に依り二機を擊破した、我方に被害なし

午前チモール島クーバンに敵機B₂₄十三機が來襲我所在部隊は之と交戦一機を擊墜二
機を擊破した我方に損害なし (一〇一〇四)

一〇一〇六 英機フリシアン群島に來襲

獨軍當局の言明に依れば英空軍爆撃機及雷撃

機隊は夜オランダ海岸沖のフリシアン群島に來襲したが獨軍防空隊は其三機を撃墜した (一〇〇九〇)

一〇一〇七 北阿反樞軸空軍活動狀況 地中海方面反樞軸空軍司令官イーカ―は、昨年四月北阿戰域に於る反樞軸空軍の活動は出撃八千回投下爆彈四千噸を超えなかつたが本年四月に於る出撃回数に亘る戰線に投下した爆彈量は約三萬噸に達した旨言明した (一〇一〇六)

一〇一〇八 開戰以來の米海軍損害 米海軍省は開戰以來の米海軍、海兵隊及沿岸防備隊の損害は左記の如く總計四萬四千七百五十三名に達する旨發表した

戰死 一九一六 戰傷 一二〇六七 行方不明 九一七
俘虜 四四五三 計 四四七五三 (九七九三)

一〇一〇九 米明年度租貸豫算案 左記内容の一九四四―四五會計年度の米租貸豫算案が議會に提出せられた(單位千弗)

租貸本豫算 三、四五〇、五七〇 外國經濟院豫算 二〇、八八一
財務農務兩省租貸關係豫算 四、二〇九 租貸關係で外國政府より受取
つた額の一部流用 八八、二九九 出入銀行租貸關係豫算 三五七
尙租貸豫算中既に議會の支出承認を得て未支出のものを明年度豫算に合算すれば明年

度の租貸關係豫算の總額は七十一億八千八百萬弗となる

(一〇〇九五)

一〇一〇 米洲經濟金融諮問委員會對英勸告案採擇 華府に於て開催中の米洲經濟金

融諮問委員會は、米洲諸國は英帝國の特惠關稅制度に對抗する爲西半球全域を打つて
一丸とする經濟的通商のブロックを形成し世界的見地に立つた廣汎な通商政策確立の
必要に迫られてゐる旨の勸告案を採擇した

(一〇〇六三)

一〇一一 米エアー商社を黒表に追加 米國務長官ハルは、今回エアー共和國の三十

(九八六)

八商社が黒表に追加された旨發表した

一〇一二 駐ソ米大使華府歸着 米國務省は駐ソ米大使ハリマンが華府に到着した旨

(一〇〇七六)

發表した

一〇一三 亞在コスタリカ公館閉鎖 アルゼンチン政府は駐コスタリカ公使フエデリ

コ・ロモンダ・ミグラムの即時本國歸還並に在コスタリカのアルゼンチン公使館並に

(九九九五)

領事館の閉鎖を命じた

一〇一四 グアテマラ大使英領ホンデユラス返還要求言明 メキシコ駐劄グアテマラ

大使シンフォルツオ・アグイラ Sinfortso Aguilar は、英グアテマラ兩國間の條約は
英國側の義務不履行に依り國際法上當然其效力を失ひグアテマラ政府は戰後英領ホン
デユラスをグアテマラに返還するやう英國政府に要求するであらうと言明した

(四七三九)

一〇一五 濠洲政廳炭坑會社を接收

濠洲政廳は濠洲聯邦炭坑會社所有のリッツツデー

ル炭坑を接收した

(一〇〇七九)

一〇一六 ソ聯サウチ・アラビアに外交代表設置

サウチ・アラビア王イウン・サウ

(一〇一〇〇)

ドはヘジヤスにソ聯外交代表を設置することに同意した

一〇一七 ガンチー釋放

インド事務省午前零時過の發表に依ればガンチーの健康に

關する醫師の報告に徴しインド政廳は氏を醫療上の見地に基き無條件釋放するに決定した

インド政廳の午前八時發表に依ればガンチーは拂曉釋放せられた(一〇〇六八)

五月七日 日曜日

一〇一一八 敵機歐洲各地爆撃 獨總統大本營發表に依れば敵機は左記の如く歐洲各地を爆撃した

反樞軸空軍は晝夜に亘りブカレスト市に恐怖爆撃を加へ市民間に損害と死傷を生じたが獨軍竝にルーマニア軍は其十四機を撃墜した

多數の米軍爆撃機は曇天を利しベルリン其他獨西部各地を爆撃特にベルリンに於ては住宅竝に文化施設に損害を蒙り市民間に死傷を生じた

夜英空軍はケルン、チエツセルドルフ地區を爆撃した

以上及獨占領地帯の爆撃に於て獨軍は反樞軸空軍の二十六機を撃墜したが其十七機は四發重爆撃機である (一〇〇一八) (二〇一〇七)

一〇一一九 米海軍首腦桑港に於て會談 米海軍省發表に依れば聯合艦隊司令長艦兼作戰部長キング、太平洋艦隊司令長官ニミッツ及前南太平洋艦隊司令長官ハルゼーの三名は桑港に於て會談した (八四四五)

一〇一二〇 米大統領華府歸還 口大統領は白聖館に歸還した (九七一三)

一〇一二一 米租貸及逆租貸実績 米外國經濟院相互援助局顧問チャールズ・デンヴィイは、一九四一年三月租貸計畫實施以來昨年末迄の租貸總額は二百億弗に達し毎月十億弗の割合で増加してある旨及昨年末迄の對米逆租貸額は二十億弗を超過したが其大半

は英國に依るもので濠洲は三億六千二百萬弗以上、ニュージールランドは約九千二百萬弗、インドは約一千六百萬弗である旨發表した
(二〇一〇九)

一〇一ニ 印度の對米逆租賃 米外國經濟院は、インド駐屯米軍は一九四四年の最初の二箇月間に逆租賃としてインドから三千五百萬弗以上の物資を受取つたが此内半分は石油生産品である旨及右兩月間の逆租賃額は一九四二年の總額と匹敵し一九四三年の總額の半分であるが米軍に對する奉仕の代償として一般インド住民に支拂つた賃金は此中に含まれてゐない、一九四一年三月から本年二月末迄のインドの對米逆租賃總額は一億四千九百五十一萬二千弗に達する旨發表した
(二〇一ニ一)

一〇一ニ三 米英及スイス間經濟交渉 在ボルトガル米國公使館當局は、最近リスボンに於て米英兩國代表がスイス國代表と財政經濟交渉を行つた旨發表した
(二〇〇ニ三)

一〇一ニ四 米政府代表ストツクホルム着 米政府代表スタントン・グリフィスは
Stanton Griffiths は夜法律顧問を隨へストツクホルムに到着した (二〇〇四一)

一〇一ニ五 米ソ間民間航空路計畫 米商業會議所會頭エリツク・ジョンストンは本日四週間の豫定で訪ソの途に就いたが出發に當り記者會見に於て、今回の訪ソは主として米ソ間に民間航空路を設定する可能性があるか否やを調べるのが目的である旨を述べた
(九〇四六)

一〇一ニ六

駐米智大使辭任歸國

リスボン發同盟電に依れば駐米チリー大使ロドルフ

オ・シンエルスは反樞軸國際勞動會議チリー代表の怪死後辭任歸國の途に就いた

(二〇〇九三)

一〇一ニ七

濠洲首相放送

濠洲首相カーチンはロンドンに於て放送演説を行ひ、濠洲

としては反樞軸軍が協力して日本軍に反撃を加へる必要を力説せざるを得ない旨及濠洲は歐洲第一主義を認めるに吝でないが太平洋の戦局が膠着状態に移るのを阻止する爲反樞軸軍は太平洋戦線でも最大限度の努力を傾注することが必要で英帝國首相會議に於ても以上の見解は完全に受入れられた旨を述べた

(二〇〇一二)

一〇一ニ八

英國及反樞軸國軍需生産狀況

英海相アレクサンダーは開戦以來英國は毎

時平均飛行機二五、砲一・五、砲彈四千以上、小銃彈十八萬以上を生産した旨及昨年
中米國及英帝國は毎時平均飛行機一四・五、砲九、砲彈一萬七千、小銃彈三百萬を生
産した旨言明した

(二〇〇七五)

(九二五二)

五月八日 月曜日

一〇一ニ九

米機ラパウル及エフマン島に來襲

米機戦爆連合八十二機がラパウルに來

襲所在我部隊は之を邀撃二機を撃墜三機を撃破した、我方に被害なし

敵機B24六機がニューギニア島西端ソロン沖のエフマン島に來襲所在我部隊は之と

交戦空戦に依り三機を撃破し敵は全弾を海中に投じて遁走した、我方に被害なし

(二〇一〇五)

一〇一三〇 ショートランド島に敵艦逐艦來襲 午前ショートランド島に敵艦逐艦二隻

が來襲我所在部隊は之を逐撃命中弾を與へ其一隻に火を發せしみて撃退した、我方に被害はなかつた

(二〇一二九)

一〇一三一 米空軍大擧ベルリン爆撃 米空軍司令部發表に依れば米空軍は午前戦爆連

合二千機の編隊を以てベルリン及ブルンスウィツクを爆撃したが爆撃機三十六機戦闘機十三機は歸つて來なかつた

獨軍當局の言明に依れば米空軍のベルリン及獨中部爆撃に於て獨軍は四發爆撃機七十機を含み八十九機を撃墜した

(二〇一一八)

一〇一三二 米空軍ブラツセル及マリーン市爆撃 米空軍爆撃機隊は夕刻ブラツセルの

住宅地區に恐怖爆撃を加へた

(二〇一一八)

敵重爆撃機隊はベルギー領マリーン市を爆撃した

一〇一三三 米大統領米首腦と會談 口大統領は國務長官ハル、國務次官ステツチニアスを白雲館に招致會談後副大統領ウオーレス、下院議長レイバイン、下院民主黨院内總務マツヨーマツク、上院民主黨院内總務パークレイ等と會談した

(二〇一二〇)

一〇一三四 米租賃法延長法案上院可決 米租賃法一箇年延長法案は上院に於て六十三票對一票を以て可決下院に同付された、下院は議に同法案に本法關係の最終國際取極は議會の承認を要すとの修正條項を附したが上院は更に最終なる字句を削除し政府は同法に關して國際取極を交渉する時は其都度議會の承認を要することに修正した (九六八)

一〇一三五 米國債最高限度引上法案上院委員會可決 米下院歳入委員會は現在の國債

最高限度二千百萬弗を二千四百萬弗に引上げる法案を可決本會議に同付した (三五六)

一〇一三六 ソ連チエツコ協定調印 チエツコスロヴァキア亡命政權は、舊チエツコスロヴァキア領内の赤軍の進出した地域に於る行政に關する協定が兩國間に於て調印された旨發表した (二〇二)

一〇一三七 獨丁抹沿岸の夜間航行禁止 デンマーク駐屯獨軍當局はジユットランド東北海岸のフレデリツクスハーフニンからスカーゲンを経てジユットランド西海岸の水イエルに至る沿岸水域に於る一切の船舶交通を燈火管制時間中禁止する旨布告した (一〇〇五六)

一〇一三八 瑞西中立堅持方針表明 スイス内相ライリツプ・エツターは保守黨大會の席上に於て、スイス政府は如何なる國際的變動に直面するも從來の絕對中立を拋棄してはならない旨及必要とあらば武器を手にし凡ゆる手段を以て獨立と中立を擁護する

方針である旨を述べた
一〇一三九 比島答禮特派大使一行マニラ歸着
路マニラに歸着した

アキノ比島答禮特派大使一行は午後空
(二〇一三三)
(二〇〇三〇)

五月五日 金曜日

補遣 一〇一四〇 加參謀總長任命 方ナダ國防省發表に依れば少將ジヨン・マーチー
が中將に昇級し參謀總長に任命せられた (九四二九)

五月七日 日曜日

補遣 一〇一四一 ビアク島敵機來襲 午前ビアク島にB24爆撃機約五十機戦闘機十
機が來襲所在我部隊は之を邀撃空中戦に依りB24四機戦闘機一機を撃墜他を遠
走せしめた、我方の損害輕微 (一〇一〇五)

五月八日 月曜日

補遣 一〇一四二 畑支那派遣軍總司令官河南戦線到着 支那派遣軍發表に依れば畑總
司令官は作戰指導の爲北支方面河南戦線に到着した (一〇〇三三)

補遣 一〇一四三 ソ聯空軍芬蘭及エストニア爆撃 ソ聯バルチック艦隊所屬航空部隊
はフィンランド北岸のコトカ港及エストニアのタパ隣を爆撃した (一〇一三二)

補遺

一〇一四四

アラスカ國際公路委員長同公路の補給路としての價値に就て言明

アラスカ國際公路委員會委員長民主黨下院議員ウオレン・マダナツソン Warren

G. Magnuson は、一億二千萬弗を投じて建設されたアラスカ軍用公路は大失

敗でアラスカに對する軍用補給路として同公路は實際には存在しないも同様で

ある旨を述べた

××

××

××

××

五月九日 火曜日

一〇一四五 帝國陸海軍 四月 中敵 航空部隊に與へた損害

帝國陸海軍部隊の四月中に

於る敵航空部隊に對する遠攻及遠擊作戰の綜合戰果及我方の損害が左の如く大本營か
ら發表された

一、敵に與へた損害

南太平洋方面

撃墜二三機（内不確實一二）

撃破一〇一機

中太平洋方面

撃墜一四七機（内不確實 六）

撃破 五四機

緬甸方面

撃墜 七四機（内不確實二五）

撃破又は炎上六六機

支那方面

撃墜 二〇機

撃破又は炎上二〇機

北太平洋方面

撃墜

一機

七一六機（内不確實四三）

撃破

一機

計

一、我方の損害

自爆未歸還九〇機

地上に於る損害八五機

計一七五機

（九六四九）

一〇一四六

米機ラバウル及クーバン襲撃

敵戦爆連合四十八機がラバウルに襲撃所在

我部隊は之と交戦其二機を撃墜した

未明テホール島クーバンに機種不明の敵機六機が襲撃所在我部隊は之を邀撃して二

（一〇一三〇）

機を撃墜した、我方に被害なし

一〇一四七

ヌニホール島上空戦々果

午後我空軍はニューギニア西端ソロン沖のヌニ

ホール島附近上空に於て敵B24六機と遭遇之と交戦其二機を撃墜他を遁走せしめた、

（一〇一四六）

本戦闘に於て我方戦闘機一機が未歸還であつた

一〇一四八

敵機獨領 各地來襲

獨總統大本營釜表に依れば反樞軸空軍は西歐獨占領

地並にルクセンブルグ及ザールブリュッケンに來襲したが獨軍は其十九機を撃墜した

（一〇一三一）

一〇一四九

反樞軸空軍ローマ及パリ爆撃

反樞軸空軍は午前ローマ市を爆撃した

反樞軸空軍は夜パリに來襲同市西北方郊外を爆撃死者二十八名負傷者四十名を出し

（一〇一三二）

た

一〇一五〇 米大統領暗殺計畫犯人逮捕 米ファイラデルフィア聯邦檢察局當局は、ハロルド・メイソン Harold R. Mason 及び一米國市民を大統領暗殺計畫の廉で逮捕した旨發表した

一〇一五一 駐アルジェー米大使本省轉任 米國務省は駐アルジェー米大使エドウィン・ウイルソン Edwin C. Willson は國務省特別政治局長に轉任を命ぜられた旨發表した (一〇〇六四)

一〇一五二 重慶政權訪米使節團重慶發 商展を首班とする重慶政權の訪米使節團は午前空路重慶發印度に向つた (九三八七)

一〇一五三 米労働總同盟と炭坑夫組合の合同交渉不調 米炭坑夫組合會長ルイスは、労働總同盟と炭坑夫組合の合同交渉は不調に終り炭坑夫組合は總同盟への参加要求を撤回した旨發表した (六二一九)

一〇一五四 亞外相及法文相更迭 アルゼンチン政府はオルランド・ベルツフオ將軍が外相にアルベルト・バルドリツチが法相兼文相に任命された旨發表した (九八六六)

一〇一五五 サルヴアドル大統領辭職 サルヴアドル大統領マルチネス General Maximiliano Martinez は國內不安の理由で辭職し國防相アンドレ・イグナシオ・メノンデス General Andres Ignacio Menendez 將軍が大統領の事務を委嘱せられた (九九〇〇)

一〇一五六 コスタリカ内閣成立及駐米大使任命
M Teodoro Picado は内閣を組織しフランシスコ・グチエレスを駐米大使に任命した
(九九五五)

一〇一五七 英帝國首相會議英帝國領域別化案検討
英帝國首相會議當局は、本日の

會議では特に英帝國の構成に就て協議したが各首相は健全な經濟の建設に各自治領が
一半の責任を分擔する用意ある旨を述べた旨及英帝國の政治的側面に就て検討を加へ
各自治領が近接植民地の福祉増進を圖る目的を以て英帝國を領域別化する提案に付意
見を交換した旨言明した
(一〇〇八〇)

一〇一五八 英海外派遣兵年齢引下
英陸相グリツグは下院に於て、海外に派遣する
英國陸軍壯丁の年齢を十九歳から十八歳六箇月に引下げること決定した旨言明した
(七〇五六)

一〇一五九 伊ローマ駐劄高等辨務官任命
伊社會主義共和國政府は今回ローマ駐劄高
等辨務官を任命した旨ベルリン發同盟電は報道した
(九六二四)

一〇一六〇 昭和十八年國民貯蓄増加實績
昭和十八年度に於る國民貯蓄増加實績は二
百九億八千八百萬圓に達し目標額二百七十億圓を三十九億八千八百萬圓超過した旨情
報局から發表せられた
(八八九五)

五月十日 水曜日

一〇一六一 米機トラク島襲撃 米B²⁴爆撃機二十六機がトラク島に襲撃所在我

部隊は空戦に依り其三機を撃墜二機を撃破した、我地上損害軽微(一〇〇八七)

一〇一六二 ラバウルに敵機襲撃 敵百機編隊がラバウルに襲撃所在部隊は之を邀撃五

機を撃墜四機を撃破した (二〇一四六)

一〇一六三 英空軍省佛白爆撃 英空軍省發表に依れば英空軍爆撃機隊は夜佛のランス、

リール及ガンの諸都市及ベルギーのクルトレ及佛海岸の目標物を爆撃、一方モスキ

ート爆撃機隊は獨のルドウイヒスハーフェンを爆撃右作戦に於て爆撃機十五機を喪失

した

獨軍當局の言明に依れば反樞軸空軍は白晝佛プレスト及シエルプール兩港を爆撃し

たが獨海軍高射砲隊は爆撃機九機を撃墜した

在伊米航空部隊は午前十一時頃戦爆連合の大編隊を以てアルプス東部ドナウ河流域

を経てウイーン及ノイヒタツトを爆撃したが獨戦闘機隊並に高射砲隊は四發重爆撃機

四十一機を含み五十一機を撃墜した (二〇一四九)

一〇一六四 獨羅兩軍セバストポリ撤退 獨總統大本營は、ドイツ及ルーマニア兩軍は

離脱作戦を採用してセバストポリ市から撤退した旨發表した (九七八九)

一〇一六五 米海軍長官任命 口大統領は現海軍長官代理ジエームズ・フォレスタルを海軍長官に任命上院に其承認を求めた (九九九二)

一〇一六六 米次年度陸軍豫算案 總額四百九十二億八千三百九十一萬五千弗の一九四四―四五年會計年度米陸軍豫算案が議會に提出せられた、其主要項目は陸軍航空隊費百三十六億一千萬弗、兵器關係費八十五億九千九百萬弗、兵員食糧費二十九億弗であつて右の内三百三十六億七百二十六萬三千弗は前年度からの繰越で新規要求額は百五十六億七千六百六十五萬二千弗である。 (二〇〇七四)

一〇一六七 駐米重慶政權大使米大統領に蒋介石の親書手交 駐米重慶政權大使魏道明は口大統領を訪問會談した、同大使は會談後記者團に對し蒋介石の親書を口大統領に手交した旨言明した (二〇〇一一)

一〇一六八 米上院英の使節團派遣招請拒絶 米上院外交委員會は、英國議會が米上院に對し使節團派遣方を招請して來たが上院は之を拒絶することに決定した旨發表した

一〇一六九 米洲開發會議開會 米洲開發會議が米洲各國民間代表出席の下にニューヨークに於て開會せられ米國務長官ハルは同席上に於て米洲諸國の連帶關係を強調し米陸軍航空部隊司令官アーノルドは、反樞軸空軍は既に百以上のドイツ諸都市に爆撃を加へたが日本にもドイツ同様の大規模爆撃を加へるのは今や時の問題である旨を述べた (二〇〇六三)

一〇一七〇 反樞軸國際勞働會議ワイラデルファイア憲章採擇 反樞軸國際勞働會議は其總會に於て人種平等、機會均等、經濟安定、生活水準の向上等十項目より成るワイラデルファイア憲章を採擇した (二〇〇九三)

一〇一七一 米接收會社返還 米政府はモントゴメリー、ウオード會社を同社の爭議が解決したので經營主に返還した (九九七〇)

一〇一七二 第一四半期に於る米勞働罷業件數 最近米政府から發表された本年第一四半期の勞働罷業件數は一月三百三十、二月三百四十、三月三百六十で昨年同期の其は一月一九五、二月二百十、三月二百四十八であつた旨リスボン發同盟電は報道した (二〇〇七七)

一〇一七三 サルヴァドル政治犯人釋放 サルヴァドル臨時大統領メネンデスは大赦令を公布し四月二日の革命陰謀に關係して監禁されてゐる政治犯人を悉く釋放した (二〇一五五)

一〇一七四 英の對ソ援助狀況 英首相チャーチルは下院に於て、一九四一年十月一日から本年三月末日迄の二箇年半の間に英國はソ聯に對し戰車五千三十一、飛行機六千七百七十八機及總額八百萬磅に達する原料、食糧、機械類、醫療品、娛樂施設等を送つた旨言明した (九二七〇)

一〇一七五 金本位制に關する英藏相言明 英藏相アンダーソンは下院に於て英政府は金本位制に復歸する意志はない旨言明した (五三〇三)

一〇一七六 英労働黨内訌 去る四月二十四日英下院に於て罷業彈壓令に關する動議が票決に付られた際労働黨員百六十五名中九十名は棄權しベヴァン外十六名が黨議を無視し政府反對の投票を行つたので同黨は本日院内大會を開催黨首グリーンウツドの提案に基きベヴァン除名案を討議票決に付したが七十一票對六十票を以て同案は否決せられ全國執行委員會の裁決を仰ぐことに決定した、右票決と共にグリーンウツドは黨首其他労働黨關係の各職を辭任する意向を表明した (九八四七)

一〇一七七 エア―國會解散 エア―政府案たる運輸法案が九日國會に於て一票の差を以て否決されたが首相デ・ヴァレラは本日突如國會を解散し五月三十日總選舉を行ふ旨發表した (九八六九)

一〇一七八 駐土獨大使アンカラ着 駐土獨大使パーベンはアンカラに歸任した (九九八六)

一〇一七九 ベルギー人口調査 ベルギーに於て最近行はれた人口調査の結果同國全人口は八百二十四萬六千八百六十二名で昨年の調査に比較して一萬一千三百三十五名の増加を示したことが判明した旨ベルリン發同盟電は報道した (二〇〇五六)

五月十一日 木曜日

一〇一八〇 我軍丹竹飛行場空襲 我在支航空部隊は午前戰爆連合を以て廣西省丹竹飛行場西方附屬施設を爆撃兵舎及附屬施設二箇所を炎上せしめ全機歸還した

(一〇〇八六)

一〇一八一 米機揚子江沿岸石首來襲 午後米戰機四機揚子江沿岸石首に來襲我所在

部隊は其の一機を撃墜他に損害を與へて撃退した、我方被害なし(一〇一〇三)

一〇一八二 敵機ラバウル來襲 米百機編隊がラバウルに來襲所在部隊は之と交戦二

機を撃墜した、我方被害なし (一〇一六三)

一〇一八三 獨空軍の西地中海に於る戰果 獨軍當局の發表に依れば夜獨空軍は西地中

海に於て反樞軸護送船團に集中攻撃を加へ商船七隻五萬噸及驅逐艦一隻を撃沈、輕巡

洋艦一隻驅逐艦三隻商船十二隻約八萬六千噸並に九千噸級油槽船一隻に大損害を與へ

た (一〇〇七〇)

一〇一八四 英空軍歐洲各地爆撃 英空軍夜間爆撃機隊は約五百機の編隊を以てベルギ

ー海岸後方地帯のジエント、クルトレイ、北佛のランス、リーユの鐵道施設並に佛

海岸地帯の軍事施設及オルレアン等を爆撃し一方モスキート爆撃機隊はルードウイヒ

スハーフェンに大型爆弾を投下したが英空軍省の發表に依れば以上兩爆撃で英軍は爆

撃機十五機を喪失した (一〇一六三)

一〇一八五 反樞軸軍伊戰線に於て攻勢開始 地中海方面反樞軸軍司令部發表に依れば

伊戰線に於る反樞軸軍の再編制は完了しアレクサンダー麾下の米第五及英第八兩軍は
午後十一時グスタフ線に對して攻撃を開始した (一〇一八四)

一〇一八六 歐洲侵入反樞軸軍司令部奇襲部隊司令官任命 歐洲侵入反樞軸軍司令部は

英陸軍少將スターゲスが奇襲部隊司令官に任命された旨發表した(一九八五八)

一〇一八七 希勞働代表反樞軸國際勞働會議脫退 亡命ギリシヤ勞働代表は反樞軸國際

勞働會議を脱退した (一〇一七〇)

一〇一八八 米公債發行限度引上案下院可決 米下院は最近上院から回付された公債發

行限度引上法案を可決した (一〇一三五)

一〇一八九 ソ聯コスタリカ復交 駐メキシコ蘇聯大使ウーマンスキーは、蘇聯コスタ

リカ兩國間に外交關係が再開された旨發表した (一〇一五六)

一〇一九〇 英政府自治領の軍事基地不割讓聲明支持 英國聖尙書ビーヴァアルツタは

下院に於て、最近濠洲及ニュージールランド兩政府が戰爭中ある一國が他國の領土乃至

其統治下にある地域内で陸海軍基地を建設乃至使用しても戰鬪行為終了後は此等基地

に對して領土權或は宗主權乃至統治權を要求することは出來ない旨を聲明してゐるが

英本國政府としても此聲明を全面的に支持する旨を述べた (一九九五六)

一〇一九一 英經濟戰爭相對補石炭供給再考言明 英經濟戰爭相フツトは下院に於て質

問に答へ、アゾーレス群島に關する協定に於て英政府は六月三十日迄ポルトガルに石炭を供給する旨公約したが右期限後は現状に照らし問題を再考するであらうと言明した
(一九九七二)

一〇一九二 駐土獨大使土政府當局に獨政府の覺書手交 獨政府當局は、アンカラ駐劄

獨大使バーベンはトルコ政府が獨土兩國間の現存協定に反しドイツにクロム鐵の引渡を停止したるに因り生じた情勢に關し獨政府の覺書をトルコ政府當局に手交した旨發表した
(一〇一七八)

一〇一九三 獨瑞典航空協定調印 スエーデン政府は、スエーデンを通じノールウエー

とフィンランドを結ぶドイツの外交飛脚飛行便は獨スエーデン兩國間の協定に依り五月末日を以て取消され同時にドイツのルフト・ハンザ航空會社にスエーデンに着陸せずオスローとフィンランドのプロルネボルグ間に航空路を開設することに許可を與へた旨發表した
(八四六七)

一〇一九四 フランコ統領演説 スペイン統領フランコ將軍は東部戰線から引揚げた青

色師團の勇士六十名を引見して、スペイン政府は共產主義の進出を阻止するため義勇軍が東部戰線に参加することを許可したのであるが其後スペイン國民が西歐各國の戰爭に捲き込まれる危険が持ち上つたので祖國のより高い利益の爲前述の理想を犠牲に供するの止むなきに至つた旨を述べた
(一〇〇五三)